

第1章

APEC新潟会合開催までのあゆみ

1 誘致の取り組み

(1) APEC閣僚会合立候補の表明

泉田知事と篠田市長は、APECの関連閣僚会合の開催都市に、新潟市が立候補すると表明した。

日 時 平成20年11月5日(水) 午後2時25分～2時45分

(2) 誘致の体制

2010年APEC新潟誘致連絡会議の設置

ア 設置日

平成20年11月5日(水)

イ 主な業務

- (ア) 関係省庁との連絡調整に関すること
- (イ) 関係団体および機関との連絡調整に関すること
- (ウ) APEC誘致に必要な企画運営に関すること

ウ 会議の構成

区分	新潟県	新潟市
構成員	知事政策局長	政策企画部長
	産業労働観光部長	経済・国際部長
ワーキングチーム	政策監 (APEC担当)	政策監 (APEC担当)
	国際課北東アジア交流推進室長	シティプロモーション推進課長
	産業政策課長	産業政策課長
	交流企画課長	国際課長

(3) 誘致活動

実施日	内容
平成20年12月12日(金)	新潟県知事、新潟市長による要望活動 ・ 中曽根外務大臣 ・ 二階経済産業大臣
平成21年4月20日(月)	新潟県知事、新潟県議会議長、新潟市長、新潟市議会議長による要望活動 ・ 河村内閣官房長官

(4) 政府視察の受け入れ

ア 実施日

平成21年3月16日(月)

イ 視察者

外務省 2人、経済産業省 2人、警察庁 1人

ウ 対応者

新潟市長、新潟県副知事、ほか

エ 視察日程

日 程	場 所
午 前	朱鷺メッセ31階展望室
	ホテル日航新潟
午 後	りゅーとびあ
	ホテルオークラ新潟
	ANAクラウンプラザホテル新潟
	朱鷺メッセ

(5) APEC農業大臣会合の新潟開催決定

石破農林水産大臣の会見における、APEC農業大臣会合の新潟開催決定の発表を受け、泉田知事と篠田市長による共同会見が行われた。

決定日 平成21年7月17日(金)



2 開催に向けた取り組み

(1) 協議会の設立・活動

① 第1回総会

平成21年7月17日(金)のAPEC農業大臣会合新潟開催決定の発表を受け、会合の円滑な開催に向けて、県民、市民とともに協力・支援を行うことを目的として、新潟県、新潟市、経済・農業団体などで構成する「APEC農業大臣会合新潟開催推進協議会」を設立した。

ア 日時

平成21年11月4日(水) 午後1時30分～

イ 場所

ホテルイタリア軒3階サンマルコ

ウ あいさつ

- (ア) 最高顧問 新潟県知事 泉田裕彦
- (イ) 会長 新潟市長 篠田 昭
- (ウ) 来賓 農林水産省農林水産審議官 山田修路 様
駐新潟大韓民国総領事館総領事 延 上模 様

エ 議事

- (ア) 設立趣意書について
- (イ) 規約の制定について
- (ウ) 役員等の構成について
- (エ) 平成21年度事業計画及び予算について

② 第2回総会(書面開催)

平成21年12月22日(火)の会合名称決定の発表に伴い、協議会名称を「2010年日本APEC新潟食料安全保障担当大臣会合開催推進協議会」に変更した。

ア 承認日

平成22年1月26日(火)

イ 議事

規約の改正について

③ 第3回総会

ア 日時

平成22年4月12日(月) 午後1時30分～

イ 場所

ホテルイタリア軒3階サンマルコ

ウ あいさつ

- (ア) 最高顧問 新潟県知事 泉田裕彦
- (イ) 会長 新潟市長 篠田 昭
- (ウ) 来賓 農林水産省大臣官房審議官 宮原章人 様

エ 議事

- (ア) 第2回総会(書面開催)の結果について
- (イ) 平成21年度事業報告及び決算見込みについて
- (ウ) 平成22年度事業計画及び予算について

④ 第4回総会

ア 日時

平成23年2月2日(水) 午後1時30分～

イ 場所

ホテルイタリア軒3階サンマルコ

ウ あいさつ

- (ア) 会長 新潟市長 篠田 昭
- (イ) 来賓 農林水産省北陸農政局長 角田 豊 様

エ 議事

- (ア) 平成21年度決算報告
- (イ) 平成22年度事業報告
- (ウ) 平成22年度決算見込み

オ その他

(2) 開催周知・機運醸成

① 協議会ロゴマーク

協議会ロゴマークを作成し、各種団体からの申請を受けて協議会が使用を承認。パンフレットやチラシなどに掲載してもらうことで、会合の開催周知を図った。

【協議会ロゴマーク】



【使用承認一覧】

No.	名称	種別	使用期間	使用方法
1	新潟日報社	報道	平成22年4月13日～会合終了	新聞
2	東区民ふれあい祭実行委員会	一般	平成22年4月13日～8月1日	スタッフ証、名刺、チラシ、ポスター
3	新潟県警察 警備第二課	一般	平成22年4月13日～10月30日	紙面への掲載、パワーポイントでの使用
4	新潟空港ビルディング㈱	一般	平成22年4月20日～5月16日	チラシ、ポスター
5	みどりとおひさまの会事業協同組合	一般	平成22年4月22日～10月15日	チラシにロゴマーク(稲文字図案)を掲載
6	NPO法人 新潟みなとクラブ	一般	平成22年5月1日～5月6日	チューリップの花絵でロゴマークを形取る
7	みどりとおひさまの会事業協同組合	一般	平成22年5月16日～9月30日	立て看板
8	新潟市秋葉区地域課	一般	平成22年5月16日	あきは区役所だより
9	東京農業大学校友会 新潟県支部	一般	平成22年6月1日～9月30日	パンフレット(A4版)、その他
10	新潟県ベストコントロール協会	一般	平成22年6月23日	新潟県・新潟市と共催で行う県民講座「感染症予防衛生講習会」のテキストに使用
11	新潟市教育ファーム推進協議会	一般	平成22年5月17日～10月17日	総合生協のホームページや機関誌および親子で楽しむ農業体験参加者への配布資料に掲載
12	新潟観光協会	一般	平成22年5月19日～6月6日	チラシ
13	新潟大学 地域連携 フードサイエンスセンター	一般	平成22年5月25日～6月25日	チラシ、プログラム
14	新潟県立研究所	一般	平成22年5月29日～10月23日	資料、ポスター
15	㈱アドハウスパブリック	一般	平成22年6月17日～8月22日	チラシ、ポスター、CM
16	新潟市西蒲区地域課	一般	平成22年7月18日～10月17日	区役所だより にしかん
17	新潟市東区地域課	一般	平成22年8月1日～9月30日	プラントープレート、看板
18	大地の恵みフェア実行委員会	一般	平成22年7月20日～7月24日	農産物イベント「大地の恵みフェア」のチラシ
19	ふれあいミュージカル実行委員会	一般	平成22年7月15日～9月20日	市民ミュージカルのポスターとパンフレット
20	㈲サンケイ新潟企画	報道	平成22年7月20日～9月10日	産経新聞 甲信越版
21	新潟県国際交流協会	一般	平成22年8月上旬～11月中旬	「APEC食料安全保障担当大臣会合開催記念 国際理解講座」のチラシ、配布資料
22	新潟市西蒲区産業観光課	一般	平成22年7月16日～9月5日	ポスター
23	新潟市南区産業振興課	一般	平成22年8月3日～10月17日	ハザ架け設備に掲出する横断幕
24	新潟まつり実行委員会	一般	平成22年7月13日～8月6日	平成22年民謡流し配置図
25	新潟市食育・健康づくり推進課	一般	平成22年8月30日～9月23日	ポスター、チラシ
26	新潟市東区地域課	一般	平成22年9月5日～12月末日	東区だより
27	新潟シティマラソン実行委員会	一般	平成22年9月3日～10月10日	大会プログラム
28	新潟市保健所食品・環境衛生課	一般	平成22年9月1日～10月3日	紙媒体に印刷
29	新潟市環境政策課	一般	平成22年9月10日～10月3日	チラシ、ポスター
30	古町どんどん実行委員会	一般	平成22年9月15日～10月10日	新聞(新潟日報)、ポスター、看板
31	新潟市草道協会	一般	平成22年9月28日～10月4日	席札
32	北区農業振興協議会	一般	平成22年9月23日～10月11日	「豊栄パーキングフェスティバル」および「キテ・ミテ・キタク」での農産物販売などでのシール貼付や大きな紙による表示など
33	新潟市教育委員会事務局保健給食課	一般	平成22年9月21日～10月15日	スクールランチ実施校で掲示、スクールランチホームページでの掲載
34	新潟日報社	一般	平成22年10月9日～10月10日	どんどん新聞
35	NHK新潟放送局 放送部	報道	平成22年9月28日～10月18日	TV、ホームページ
36	新潟市コミュニティ支援課	一般	平成22年10月8日	通行人に配布する啓発品の紹介チラシ
37	新潟市南区産業振興課	一般	平成22年10月2日	APEC開催記念事業「フルーツスイーツコンテスト」最終審査会・表彰式の看板
38	国際地域研究学会	一般	平成22年9月20日～10月22日	チラシ、ホームページ

② WEBサイトの開設、PRパンフレット・DVDの作成

① WEBサイト

ア 実施主体
協議会

イ 開設期間

平成22年3月1日(月)～平成23年1月31日(月)

ウ 目的

会合の概要や各種情報提供を行うため、協議会WEBサイトを開設した。

エ 主な内容

(ア) APECの概要

(イ) 新潟市情報

(ウ) イベント情報

(エ) 協議会情報

(オ) 交通情報

オ アクセス件数

月(平成22年)	件数(延べ)
3月	1,178
4月	2,587
5月	3,094
6月	3,132
7月	2,957
8月	3,924
9月	4,373
10月	13,119
合計	34,364

カ その他

10月は、15日(金)～17日(日)の3日間で4,796件のアクセスがあった。

7・8月はイベント情報、9・10月は交通情報へのアクセスが多かった。

※10月は、会合本番を控え、マスコミなどへの露出が多かったことによりアクセス件数も伸びたと考えられる。

※土・日・祝日は、アクセス件数が少なかった。

② PRパンフレット

会合の開催周知のためにパンフレットを作成。世界や日本の食料事情、食や農業に関する新潟の歴史、現在の取り組みなどを掲載

ア 実施主体
協議会

イ 規格

A4判、カラー、8ページ

ウ 印刷部数

23,500部

エ 内容

(ア) APECの概要

- (イ)世界の食料事情
- (ウ)日本の食料事情
- (工)日本の食料供給基地を目指す新潟の歴史と今
- (オ)私たちにできること

オ 配布

県内の公共施設などに設置したほか、協議会WEBサイトでも配信(電子パンフレット)

③PR DVD

会合の開催周知のためにDVDを作成。APECの概要や世界の食料事情、新潟における土地改良・米づくりの変遷、食と花の新潟ブランドの紹介などで構成

ア 実施主体

新潟市

イ 規格

1枚のDVDの中に、日本語版と英語版を収録

日本語版 10分30秒

英語版 10分49秒

ウ 作成部数

500枚(パッケージ付き)

エ タイトル

水との戦いから、食料供給基地「新潟」を目指して

オ 内容

(6章構成)

- 1 APEC JAPAN 2010 ～食料安全保障担当大臣会合 新潟開催～
- 2 世界が抱える食の問題 ～「食」を取り巻く世界と日本の現状～
- 3 新潟平野の誕生 ～亀田郷の水との戦い～
- 4 米どころ「新潟」～新潟産コシヒカリの歩み～
- 5 食と花の新潟ブランド ～四季を彩る食と花～
- 6 田園と都市の共生 ～地産地消、農村と都市の恵みあい～

カ 配布

新潟市内の小中学校などに配布したほか、協議会WEBサイトでも配信

③ カウントダウンボードの設置

ア 実施主体

協議会

イ 期間

平成22年4月1日(木)～10月17日(日)

ウ 場所

新潟市役所本館前、第一分館1階



市役所本館前



市役所第一分館1階

④ 区自治協議会での開催周知

ア 実施主体

新潟市

イ 内容

(ア)会合の開催概要の説明

(イ)会合に向けた協議会の取り組みの説明

(ウ)警備強化などへの協力依頼(パンフレット、DVDを用いて説明)

ウ 実施一覧

実施日	対象	会場
平成22年5月25日	中央区自治協議会	新潟市役所本館
平成22年5月25日	江南区自治協議会	江南区役所
平成22年5月25日	西蒲区自治協議会	西川学習館
平成22年5月26日	南区自治協議会	南区役所
平成22年5月26日	東区自治協議会	石山地区公民館
平成22年5月27日	北区自治協議会	北区北出張所
平成22年5月27日	秋葉区自治協議会	秋葉区役所
平成22年5月31日	西区自治協議会	西区役所

⑤ PRイベント(キャンペーン)

ア 実施主体

協議会

イ 日時/場所

1回目 平成22年6月19日(土) 午前10時30分～午後4時

イオン新潟南ショッピングセンター フラワーコート

2回目 平成22年10月2日(土) 午前11時～午後4時

イオン新潟南ショッピングセンター マリンコート

ウ 目的

会合の開催周知ならびに、新潟の農業や食についての理解を深めてもらうとともに、アンケートによる認知度調査を行う。

工 概 要

■1回目 参加者：延べ930人

- ・会合開催と新潟の農業の歴史や魅力、食に関する現状についてのパネル展示やDVD上映によるPR
- ・日ごろの食を見直すきっかけとして、体験型食事バランス診断システム（SATシステム）による栄養診断の実施

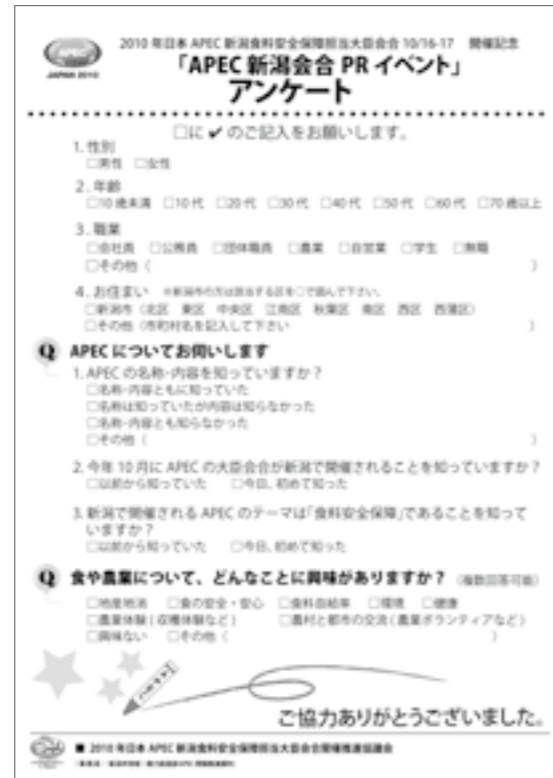
(ア) パネル展示・DVD上映/クイズとアンケートに答えてガラポン抽選会

参加者：700人

a アンケート APECや食・農業に関する意識調査



クイズ



アンケート

b ガラポンの提供品

	内 容	数 量
1等	ル レクチエジュース	6本
	ル レクチエ・越後姫ジャムセット	4個
2等	新潟県産コシヒカリ 2kg	5袋
3等	小玉スイカ	10玉
4等	米粉ミックス	10袋
5等	野菜 トマトL玉	40組(3玉/組)
	きゅうりS	40組(5本/組)
6等	花・野菜の種	600袋

(イ) SATシステム

参加者：230人

選んだ食事の栄養バランスを診断し、ごはんを中心とした食生活の大切さを啓発
(担当：新潟市食育・健康づくり推進課)

■2回目 参加者：延べ620人

- ・会合開催と新潟の農業の歴史や魅力、食に関する現状についてのパネル展示やDVD上映によるPR
- ・農業や食をテーマに、料理研究家と農業者が対談するトークイベントの実施
- ・APECや新潟の特産品に関するクイズの実施

(ア) パネル展示・DVD上映/クイズとアンケートに答えてガラポン抽選会

参加者：520人

ガラポンの提供品

	内 容	数 量
1等	新潟県産コシヒカリ 2kg	10袋
2等	ブドウ(巨峰)	5箱
3等	梨	55セット(2玉/組)
4等	米粉ミックス	5袋
	やわ肌ねぎ	40束(2本/束)
5等	花・野菜の種	405袋

(イ) ステージイベント

参加者：100人

a トークイベント

新潟の農業や食についての豆知識をもとに対談

[テーマ] 地産地消

[登壇者] 料理研究家兼野菜ソムリエ 佐藤智香子さん

農業者 午前の部：真田政幸さん

午後の部：高塚俊郎さん

[司 会] 愛恵

b APECクイズ

APECや新潟の特産品に関するクイズ

c 景品

	対 象	内 容	数 量
午前の部	クイズ解答優秀者	新潟県産コシヒカリ 2kg	5袋
	参加賞	やわ肌ねぎ	20束
午後の部	クイズ解答優秀者	ジャム(2個セット)	5箱
	参加賞	梨	50個



タイムテーブル

■アンケート結果

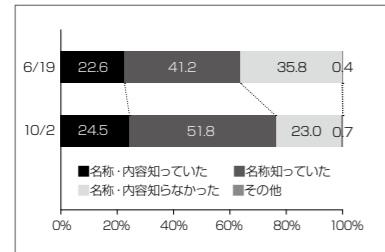
APEC新潟会合PRイベント アンケート調査におけるAPEC認知度の推移

調査場所：イオン新潟南ショッピングセンター
調査対象：小学生以上

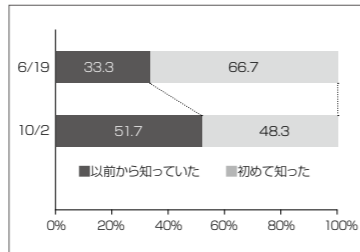
〈平成22年10月末集計値〉

実施日	有効回答	男女比
平成22年6月19日	629人	男33% 女67%
平成22年10月2日	465人	男24% 女76%

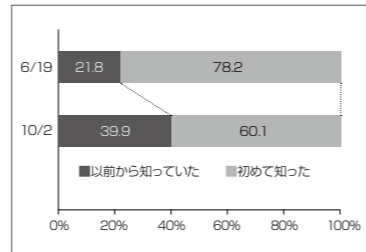
問：APECの名称・内容を知っていますか？



問：APECの大臣会合が新潟で開催されることを知っていますか？



問：APEC新潟会合のテーマは「食料安全保障」であることを知っていますか？



⑥メディア・ミックス広報活動

①一覧

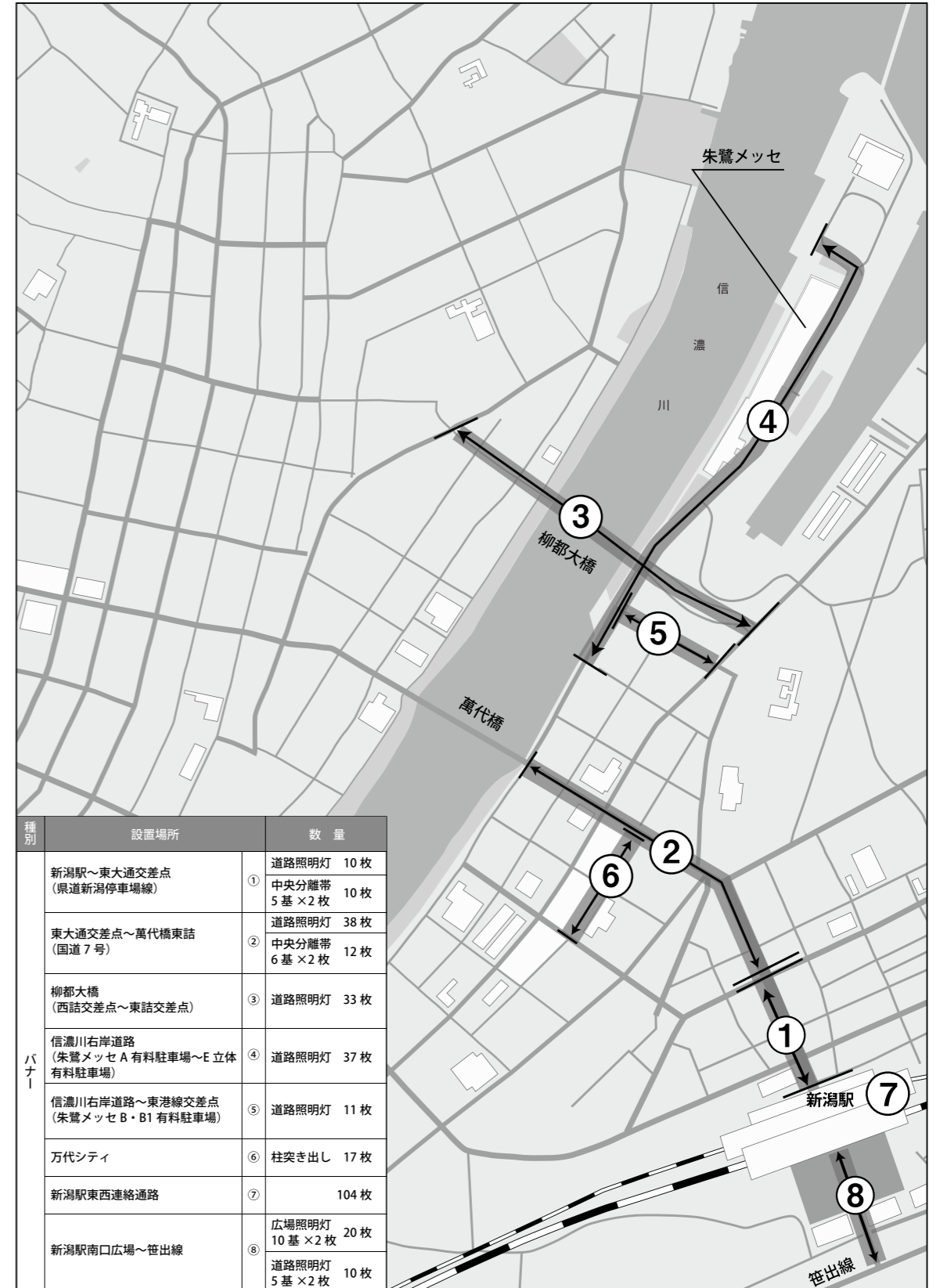
項目	内容など	日程など
市内装飾	バナーフラッグ 市内幹線道路 168枚 (W=60cm×H=150cm) 新潟駅東西連絡通路 104枚 (W=120cm×H=50cm 76枚、W=100cm×50cm 28枚) 南口広場 20枚、市道弁天線 10枚 (W=60cm×H=150cm)	平成22年8月27日～10月17日 平成22年8月1日～10月17日 平成22年10月1日～17日
	バナーシート 新潟駅南口ペDESTリアンデッキ 2カ所 (W=660cm×H=79cm、W=930cm×79cm)	平成22年10月1日～17日
	横断幕 朱鷺メッセ道路横断歩道橋 (W=1,000cm×H=160cm) 県庁前 (W=1,100cm×H=90cm)	平成22年8月27日～10月17日 平成22年8月8日～10月14日
	懸垂幕 新潟駅前歓迎塔 (W=120cm×H=900cm) 市役所本館壁面 (W=87cm×H=1,350cm)	平成22年4月1日～10月19日 (一部期間を除く) 平成22年4月1日～10月19日 (一部期間を除く)
	ポスター 県・市庁舎、県・市施設、新潟市自治・町内会、銀行など (B1判 200枚、B2判 3,000枚)	平成22年7月1日～10月17日
	バス広告 OBCビジョン車内広告 (路線バス10台)	平成22年7月12日～10月22日
	シティスケープ 新潟市内バス停 (25カ所28面)	平成22年9月27日～10月17日
	駅フロア広告 新潟駅万代口改札前フロア (9㎡)	平成22年9月18日～10月17日
	駅階段広告 新潟駅西口連絡通路万代口階段	平成22年8月1日～10月17日
	空港屋内看板広告 新潟空港屋内看板広告 (W=960cm×H=295cm)	平成22年8月1日～10月17日 (終了以降も継続掲示)
広報の実施	新潟駅万代口歓迎広告 新潟駅万代口CoCoLo、新潟駅万代口観光案内センター (新潟観光コンベンション協会設置)	平成22年10月15日～18日
	新聞広告 (新潟日報) ①「ウェルカムにいがた! 企画応援事業」募集告知 (全3段) ②キックオフイベント参加者募集告知、企画応援認定事業PRなど (全12段カラー) ③食と農を考える月間オープニングフォーラム参加者募集告知、企画応援認定事業PRなど (全7段) ④食と農を考える月間イベント、APEC関連イベント紹介 (全5段) ⑤会合開催告知、会場周辺の交通混雑緩和協力依頼 (全5段) ⑥協力へのお礼、市民からのおもてなし事例紹介 (全5段)	平成22年3月7日 平成22年6月5日 平成22年8月29日 平成22年9月16日 平成22年10月15日 平成22年10月31日
	新潟市広報紙「市報にいがた」 APEC 参加国の大使から視察 新潟の食・伝統芸能でおもてなし APEC 開催記念 南・西蒲区でリレートーク 世界の「食と農」を語る 食と農について考えよう 大桃美代子さんらを迎えフォーラム ロシア・中国・韓国・新潟 子どもたち71人が市長表敬 APEC新潟開催まで約1カ月 初の「食料安全保障」会合 シリーズAPEC①「モックナイ」が世界を救う ・APEC PRイベント ・シリーズAPEC② やっぱりごはん! 日本型食生活のスヌメ ・「きれいなまち新潟」ウェルカムAPEC 10/3 (日)はエコイベント (クリーンアップキャンペーン) ・シリーズAPEC③ 水との闘い～食料供給基地を目指して ・シリーズAPEC④ 農村と都市が恵み合える関係づくり ・APEC企画応援認定事業 シンポジウム「農業の展望!新潟」 ・APEC 食料安全保障担当大臣会合 10月16・17日 朱鷺メッセで開催 ・会場周辺は混雑 自動車乗り入れ自粛を ・海上・河川の航行は自粛を ・シリーズAPEC⑤「APEC 給食」で世界の食文化に触れる ・APEC 食料安全保障担当大臣会合 「新潟宣言」を採択して閉幕 ・朱鷺メッセでAPEC展 APEC 食料安全保障担当大臣会合閉幕 食と農のまち新潟をアピール	平成22年7月11日 平成22年7月25日 平成22年8月22日 平成22年8月29日 平成22年9月5日 平成22年9月12日 平成22年9月19日 平成22年9月26日 平成22年10月3日 平成22年10月10日 平成22年10月24日 平成22年10月31日
	新潟市広報紙「区役所だより」 会合開催関連記事や開催告知などを掲載	平成22年5月2日～11月7日
	新潟県広報紙「県民だより」 会合開催告知などを掲載	平成22年秋号
	新聞広告「県からのお知らせ」 新潟日報、全国紙 (朝日、毎日、読売、産経新聞) で会合開催を告知	平成22年10月10日

項目	内容など	日程など
ふれっぶ7月号 (新潟日報)	リレートーク参加者募集告知	平成22年7月10日
テレビ番組	NST「スマイルスタジアム」(毎週土曜午後6時～7時放送) ①APEC新潟開催を調査 (平成22年9月11日) ②APECグルメ (平成22年10月2日) ③いよいよ来週APEC開催 (平成22年10月9日) NST特別番組「大好き!にいがた!」 ④会合開催案内と地産地消について (平成22年9月17日)	平成22年9月11日～10月9日
	テレビ広告 会合開催告知と交通混雑緩和協力依頼 BSN、NST、TeNY、UX (スポット広告 15秒 56本+NST無料パブリシティ4本)	平成22年10月9日～15日
	ラジオ広告 BSN スポット広告 28本 FM PORT スポット広告 42本 FM-NIIGATA スポット広告 35本+無料パブリシティ (交通情報)6本	平成22年10月4日～17日
	新潟県広報紙「県民だより」 会合開催告知などを掲載	平成22年秋号
新聞広告「県からのお知らせ」 新潟日報、全国紙 (朝日、毎日、読売、産経新聞) で会合開催を告知	平成22年10月10日	
新潟市広報紙「市報にいがた」	会合開催関連記事や連載「シリーズAPEC」を掲載 APEC関連関係会合 県とともに誘致表明 APEC初の農業大臣会合 来年10月に本市で開催決定 APEC農業大臣会合 開催推進協議会を発足 APEC開催推進本部発足「食の新潟」をアピール APEC開催記念 ウェルカムにいがた! 企画応援事業を募集 APECまであと半年 カウントダウンボード設置 APEC開催に向け準備着々 ロゴマーク・パンフレット作成 ・APEC ボランティア募集 おもてなしの心で迎えよう ・小学5・6年生向け教材を作成 APEC歓迎稲文字作り 田植えに70人が汗 ・APECを盛り上げよう 森永卓郎さんを迎えシンポジウム ・DVDを作成 6月10日貸出開始 ・記念切手を発売 ・APEC 大使館職員が視察 大形小で歓迎交流会 ・APEC開催記念キックオフシンポジウム 参加申し込みの受付終了 APEC開催記念リレートーク 世界の「食と農」を語る 市長随想ひこうき雲 APECで新潟アピール APEC 参加国の大使から視察 新潟の食・伝統芸能でおもてなし APEC開催記念 南・西蒲区でリレートーク 世界の「食と農」を語る 食と農について考えよう 大桃美代子さんらを迎えフォーラム ロシア・中国・韓国・新潟 子どもたち71人が市長表敬 APEC新潟開催まで約1カ月 初の「食料安全保障」会合 シリーズAPEC①「モックナイ」が世界を救う ・APEC PRイベント ・シリーズAPEC② やっぱりごはん! 日本型食生活のスヌメ ・「きれいなまち新潟」ウェルカムAPEC 10/3 (日)はエコイベント (クリーンアップキャンペーン) ・シリーズAPEC③ 水との闘い～食料供給基地を目指して ・シリーズAPEC④ 農村と都市が恵み合える関係づくり ・APEC企画応援認定事業 シンポジウム「農業の展望!新潟」 ・APEC 食料安全保障担当大臣会合 10月16・17日 朱鷺メッセで開催 ・会場周辺は混雑 自動車乗り入れ自粛を ・海上・河川の航行は自粛を ・シリーズAPEC⑤「APEC 給食」で世界の食文化に触れる ・APEC 食料安全保障担当大臣会合 「新潟宣言」を採択して閉幕 ・朱鷺メッセでAPEC展 APEC 食料安全保障担当大臣会合閉幕 食と農のまち新潟をアピール	平成20年11月16日 平成21年7月26日 平成21年11月15日 平成22年2月28日 平成22年3月7日 平成22年4月11日 平成22年4月25日 平成22年5月16日 平成22年5月23日 平成22年6月6日 平成22年6月20日 平成22年6月27日 平成22年7月4日 平成22年7月11日 平成22年7月25日 平成22年8月22日 平成22年8月29日 平成22年9月5日 平成22年9月12日 平成22年9月19日 平成22年9月26日 平成22年10月3日 平成22年10月10日 平成22年10月24日 平成22年10月31日
	新潟市広報紙「区役所だより」 会合開催関連記事や開催告知などを掲載	平成22年5月2日～11月7日

項目	内容など	日程など
WEBサイト	会合の概要や各種情報を掲載 (APECの概要、新潟市情報、イベント情報、協議会情報、交通情報 など)	平成22年3月1日～平成23年1月31日
にいがたインターネットテレビ	配信元：にいがたインターネットテレビ 新潟市制作PR DVDを配信	平成22年6月17日～10月18日
駅南口大型ビジョンPR放映	サッカーワールドカップ戦前 PR DVD放映 (10分間)	平成22年6月19日
ビッグスワン大型ビジョンCM放映	試合開始前とハーフタイムの計2回 (15秒/回)	平成22年9月19日
チラシ	キックオフイベント A4判 カラー両面 2,000枚	平成22年6月4日～27日
のぼり旗 (200枚)	市庁舎、市施設、企画応援認定事業者	平成22年5月10日～10月17日
PRパンフレット	A4判 カラー 8ページ 23,500部 (APECの概要、世界・日本の食料事情など)	平成22年4月13日～
小学5・6年生用教材	A4判 カラー16ページ 30,000部 (水との戦いの歴史、新潟米の歴史、日本の食の問題、APECの紹介など)	平成22年5月10日～
PR DVD	日本語版 10分30秒・英語版 10分49秒、500枚 (パッケージ付) タイトル：水との戦いから、食料供給基地「新潟」を目指して 6章構成	平成22年5月27日～配布開始
PRパネル	会合開催告知用 B1判 7組 (2枚1組)	平成22年3月31日～10月17日
	天寿園用 (日本語・中国語表記) A1判 1枚	平成22年3月27日～10月17日
	啓発用 (パンフレット概要) B1判 5枚	平成22年6月19日～10月17日
冊子など広告掲載	(1)新潟、うまい口ケ地ガイド (フリーペーパー) A4判 30,000部 制作：㈱ニュース・ライン 掲載枠：60mm×116.5mm カラー 配布場所：新潟県内高速道路各サービスエリア・パーキングエリア	平成22年3・4月
	(2)建設ジャーナル (業界紙) 発行：㈱建設ジャーナル社 平成22年6月10日号 掲載枠：表紙5段1/3 モノクロ	平成22年6月10日
	(3)assh アッシュ (フリーペーパー) 29万部 (新潟市内) 発行：㈱新潟日報社 掲載内容：リレートーク参加者募集 掲載枠：2段1/2 カラー	平成22年7月22日
	(4)第55回全国野菜園芸技術研究大会新潟大会プログラム A4判 700部 掲載枠：A4判1/2 モノクロ	平成22年7月27日
	(5)産経新聞 制作：㈱サンケイ新潟企画 掲載枠：1段1/3 モノクロ	平成22年8月30日
	(6)新潟市総合情報誌「日本海政令市『新潟』」2010 vol.7 発行：新潟市	平成22年8月
	(7)「古町どんどん」新潟日報 (全面広告) 制作：古町どんどん実行委員会 掲載枠：5段1/2カラー	平成22年10月8日
	(8)新潟シティマラソンプログラム 制作：新潟シティマラソン実行委員会 掲載枠：A4判 1ページ	平成22年10月10日

②バナー

- ア 実施主体
協議会
- イ 設置場所





③シテイスケープ (バス停広告)

ア 実施主体

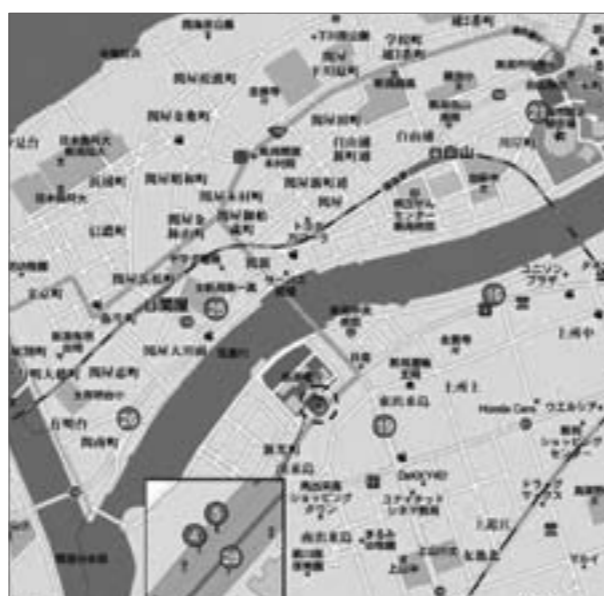
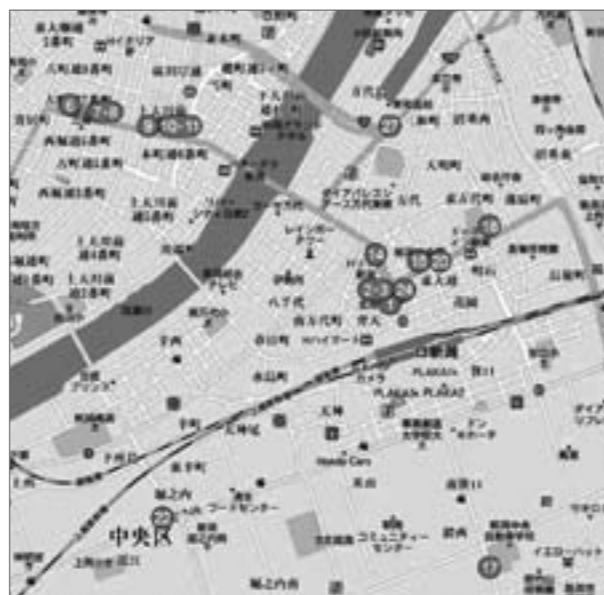
協議会

イ 掲示期間

平成22年9月27日(月)～10月17日(日)

ウ 掲示場所

No.	バス停
1～3	新潟駅前
4・5	県庁(西行)前
6	古町(北行)
7・8	古町(南行)
9～11	本町(南行)
12	清五郎(東行)
13	新潟産業センター前(西行)
14	新潟駅前
15	明石一丁目
16	近江口(西行)
17	紫竹山(北行)
18	明石二丁目・東(東行)
19	出来島(北行)
20	明石一丁目(西行)
21	競技場前(東行)
22	鳥屋野十字路
23	鳥屋野中央病院前(南行)
24	新潟駅前(降車場)
25	新潟第一高校前
26	関屋大川前(西行)西
27	宮浦中学前
28	県庁前



④新聞広告(新潟日報)

ア 実施主体

協議会

イ 内容

掲載日	掲載内容	紙面サイズ
平成22年3月7日(日)	「ウェルカムにいがた!企画応援事業」募集告知	全3段モノクロ
平成22年6月5日(土)	キックオフシンポジウム参加者募集、APEC企画応援認定事業(全事業の1/2)、APECの概要、PRツールの紹介	全12段カラー
平成22年8月29日(日)	食と農を考える月間オープニングフォーラム参加者募集、APEC企画応援認定事業(全事業の1/2)、APEC関連イベント	全7段モノクロ
平成22年9月16日(木)	食と農を考える月間イベント、APEC関連イベント	全5段モノクロ
平成22年10月15日(金)	会合開催告知、会場周辺の交通混雑緩和協力依頼	全5段モノクロ
平成22年10月31日(日)	協力へのお礼、市民からのおもてなし事例紹介、APECの概要	全5段モノクロ

⑤特集記事(記事広告)

ア 実施主体

(株)新潟日报社

イ 内容

会合開催を契機に、県内で行われている様々な食の取り組みをシリーズで紹介

掲載日	掲載内容	紙面サイズ
平成22年9月16日(木)	新潟市立大形小学校の学校給食における地産地消の取り組み	全10段カラー
平成22年9月19日(日)	長岡野菜(ブランド化)の紹介	全10段カラー
平成22年9月26日(日)	魚沼市立須原小学校の学校給食の取り組み	全10段カラー
平成22年10月3日(日)	新発田市の食の循環によるまちづくりなどを紹介	全10段カラー
平成22年10月10日(日)	服部幸應さん、大桃美代子さんなどから食に対するメッセージ	全10段カラー
平成22年10月14日(木)	新潟市立亀田小学校の食生活と歯の健康を学ぶプロジェクト	全10段カラー
平成22年10月31日(日)	会合で採択された「新潟宣言」について	全10段モノクロ

⑥ テレビ・ラジオ広告

ア 実施主体
協議会
イ 内容



APEC食料安全保障担当



大臣会合が、米穀メッセで



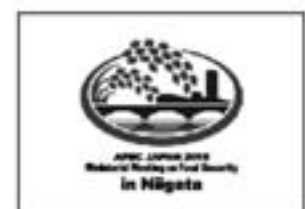
開催されます。
参加国・地域の代表団を



あたたかく迎えますよう。
会場周辺は交通混雑が



予想されます。
みなさんのご協力を



お願いします。

⑦ 新潟駅南大型ビジョンPR放映

ア 実施主体
協議会
イ 内容



⑧ のぼり旗

ア 実施主体
協議会
イ 仕様
幅45cm×高さ180cm
ウ 主な使用方法
(ア) APEC関連イベント
やAPEC企画応援認
定事業への貸出し
(イ) 市役所周辺(平成22
年10月13日～18日)
と区役所に設置



⑦ APEC開催記念キックオフシンポジウム

ア 実施主体
協議会
イ 日時
平成22年6月27日(日) 午後1時～4時30分
ウ 場所
りゅーとびあ劇場
エ 目的
会合の開催周知と機運醸成を継続的に行っていくためのキックオフイベントとして開催
オ テーマ
新潟から日本を元気に～食と農から見えること～
カ 参加者
550人
キ 概要



プログラム表



プログラム裏

(ア) 進行
a 開会前
DVD「水との戦いから、食料供給基地「新潟」を目指して」の上映
b 主催者あいさつ
(a) 最高顧問 新潟県知事 泉田裕彦
(b) 会長 新潟市長 篠田 昭
[司 会] 中田エミリー
[中継リポート] 愛恵

- c 講演1
演題：「世界の食料安全保障とAPECの役割」
講師：農林水産大臣政務官 佐々木隆博さん
- d 講演2
演題：「日本の食と農に関わるビジネス展望」
講師：経済アナリスト 森永卓郎さん
- e 休憩
ホワイエ（会場ロビー）での試食提供、DVDの上映
- f パネルディスカッション
「新潟から日本を元気に～食と農から見えること～」
＜パネリスト＞
(a) 森永卓郎さん（経済アナリスト）
(b) 佐々木隆博さん（農林水産大臣政務官）
(c) 泉田裕彦（新潟県知事）
(d) 篠田 昭（新潟市長）
＜コーディネーター＞
・大坪研一さん（新潟大学農学部教授）
- g ホワイエ企画
「APEC参加国・地域と新潟を味わおう」
(a) エコノミーの代表料理の試食（協力：新潟調理師専門学校）
(b) 県内米（米粉）加工食品の展示・試食（協力企業：10社）
(c) 新潟大学で行われている食品加工や災害食についての研究紹介

【エコノミーの代表料理】

区分	エコノミー名	料理名
オセアニア	オーストラリア	AUSSIE ビーフステーキ
北米	カナダ	ブーティン
中南米	メキシコ	タコス
アジア	中国	水餃子
	インドネシア	ナシゴレン
	タイ	ヤムウンセン
	ロシア	ボルシチ

【米（米粉）加工食品】

企業名	内容	備考
越後製菓(株)	米菓、包装米飯、包装餅	
(株)小国製麺	米粉入り生パスタ、米粉つけ麺	
(有)ケン・リッチ	天然酵母コシヒカリパン、米粉パン	小麦アレルギー対策用
坂井製粉製麺(有)	米粉ラーメン、米粉うどん、米粉パスタ	
佐藤食品工業(株)	包装米飯、包装餅	
(株)タイナイ	コシヒカリパン、米パン粉	
(株)鳥梅	新潟地鶏クリームシチュー	米粉を使ったレトルトシチュー
新潟県総合生活協同組合	米粉入りクロワッサン、こめっ粉パウム	
新潟製粉(株)	米粉パン、ショコラ、米粉（パン用、ケーキ用）	
まつや(株)	新潟米麺、豪麺、まつやのおかゆ、新潟米パスタ、ライスパ	



エコノミー代表料理試食



米（米粉）加工品試食

(イ) その他 要約筆記・手話有り

⑧ 食と農をテーマとした「リレー・トーク」

食や農業の世界事情をテーマにした講演やパネルディスカッションを、市内4区においてリレー方式で開催した。

実施主体 協議会

①北区編

ア日時 平成22年7月17日(土) 午後1時30分～

イ場所 ビュー福島潟（展望ホール）

ウ来場者 95人

エ内容

(ア) あいさつ

- a 主催者あいさつ 新潟市北区長
- b 協力団体あいさつ 豊栄農業協同組合代表理事組合長
- c 新潟市北区選出市議会議員（紹介のみ）

(イ) 講演1

演題：「未知なる国 コロンビア」

講師：農林水産省北陸農政局信濃川水系土地改良調査管理事務所計画課長 増岡宏司さん

講演2

演題：「地方から日本を元気に～「若者」×「農業」＝「農業革命」～」

講師：(有)信州ファーム荻原 農場長／Agrizm編集長 荻原昌真さん

(ウ) ディスカッション

増岡宏司さん／荻原昌真さん

コーディネーター：新潟市農林水産部長

(エ) お楽しみ抽選会

景品：コロンビア産のコーヒーやカーネーションのほか、豊栄農業協同組合提供の農産物など



②秋葉区編

ア日時 平成22年8月1日(日) 午後1時30分～

イ場所 新津地域学園(305研修室)

ウ来場者 62人

エ内容

(ア)あいさつ

- a 主催者あいさつ 新潟市秋葉区長
- b 協力団体あいさつ 新津さつき農業協同組合代表理事組合長
- c 新潟市秋葉区選出市議会議員(紹介のみ)

(イ)講演1

演題:「インドネシアの農業・食料事情等」
講師:農林水産省大臣官房国際部国際政策課海外情報連絡調査官 渡辺健治さん

講演2

演題:「ペルーの農業・食料事情等」
講師:水産庁漁港漁場整備部整備課海外水産土木専門官 内田 智さん

(ウ)ディスカッション

渡辺健治さん/内田 智さん
コーディネーター:新潟市農林水産部長

(エ)お楽しみ抽選会

景品:インドネシア料理のナシゴレンの素、新津さつき農業協同組合提供の農産物など

④西蒲区編

ア日時 平成22年9月4日(土) 午後1時30分～

イ場所 巻地域保健福祉センター(多目的ホール)

ウ来場者 87人

エ内容

(ア)あいさつ

- a 主催者あいさつ 新潟市西蒲区長
- b 協力団体あいさつ 越後中央農業協同組合代表理事組合長
- c 新潟市西蒲区選出市議会議員(紹介のみ)

(イ)講演1

演題:「ベトナムの農業・食料事情等」
講師:農林水産省大臣官房国際部国際経済課国際専門官 平林秀紀さん

講演2

演題:「チリの農業・食料事情等」
講師:農林水産省農村振興局整備部水資源課課長補佐 島尾武文さん

(ウ)ディスカッション

平林秀紀さん/島尾武文さん
コーディネーター:新潟市農林水産部長

(エ)お楽しみ抽選会

景品:チリ産ワイン、ベトナム産フォー、越後中央農業協同組合提供の農産物など

③南区編

ア日時 平成22年8月21日(土) 午後1時30分～

イ場所 新潟みらい農業協同組合本店(ドリームホール)

ウ来場者 85人

エ内容

(ア)あいさつ

- a 主催者あいさつ 新潟市南区長
- b 協力団体あいさつ 新潟みらい農業協同組合代表理事組合長
- c 新潟市南区選出県・市議会議員(紹介のみ)

(イ)講演1

演題:「未知なる国 コロンビア」
講師:農林水産省北陸農政局信濃川水系土地改良調査管理事務所計画課長 増岡宏司さん

講演2

演題:「地方から日本を元気に～「若者」×「農業」＝「農業革命」～」
講師:(有)信州ファーム荻原 農場長/ Agrizm 編集長 荻原昌真さん

(ウ)ディスカッション

増岡宏司さん/荻原昌真さん
コーディネーター:新潟市農林水産部長

(エ)お楽しみ抽選会

景品:コロンビア産のコーヒーやカーネーションのほか、新潟みらい農業協同組合提供の農産物など

⑨ウェルカムAPEC・クリーンアップキャンペーン

①万代シティ会場

ア主催 新潟市環境部

イ日時 平成22年10月3日(日) 午前9時30分～10時30分

ウ場所 万代シティ、新潟駅前、万代島周辺

エ参加者 約500人

②古町会場

ア主催 新潟市環境部

イ日時 平成22年10月3日(日) 午後1時30分～2時30分

ウ場所 古町周辺

エ参加者 約200人

③新潟駅南会場

ア主催 新潟市住みよい郷土推進協議会

イ日時 平成22年10月3日(日) 午前9時30分～10時30分

ウ場所 新潟駅南口周辺

エ参加者 約500人

【参 考】同日開催した清掃活動

○秋の鳥屋野潟一斉清掃

ア 主 催 新潟市中央区
 イ 日 時 平成22年10月3日(日) 午前9時30分～10時30分
 ウ 場 所 鳥屋野潟周辺
 エ 参加者 約800人

【参 考】同日開催した環境イベント

○APEC開催記念 環境フェア

ア 主 催 新潟市環境部
 イ 日 時 平成22年10月3日(日) 午前9時30分～午後4時
 ウ 場 所 万代シティ通り

○エコプラザ リサイクルフェスティバル

ア 主 催 新潟市環境部
 イ 日 時 平成22年10月3日(日) 午前10時～午後3時
 ウ 場 所 エコプラザ

○環境講演会「ダニエルが語る エコと環境のはなし」

ア 主 催 新潟市中央区
 イ 日 時 平成22年10月3日(日) 午前11時～午後0時30分
 ウ 場 所 NSGカレッジリーグ学生STEP

10 「古町どんどん」でのPR

ア 実施主体

古町どんどん実行委員会

イ 開催日

平成22年10月9日(土)・10日(日)

ウ 内 容

(ア) まちなかAPEC

- a 日 時 平成22年10月9日(土) 午前11時40分～午後0時30分
- b 内 容 篠田市長と市内在住の外国人が食文化などについてトーク
 司会 NAMARA代表 江口 歩さん

(イ) APECレストラン

Food国際調理製菓専門学校などの協力により、エコノミーの料理を販売

(ウ) あなただけ新聞

来場者の写真を撮影し、号外新聞にはめ込むイベント企画
 大見出しの記事で会合開催をPR

(エ) 新聞広告

古町どんどんの新聞広告(表裏2面)の半5段を利用して交通情報を掲載

(オ) 風 船

協議会のロゴマークなどを入れて会合開催をPR



風船デザイン

11 プレスリリース記録

区分	No	年	月	日	曜	発信者	タイトル
開催決定前	1	平成20	11	5	水	県知事政策局・市政策企画部	「2010年APEC新潟誘致連絡会議」を設置しました。
	2	平成20	12	11	木	県知事政策局・市政策企画部	泉田知事と篠田新潟市長が2010年APEC関連関係会合の新潟開催に関する要請活動を実施します。
	3	平成21	3	13	金	県国際課・市企画調整課	2010年APEC開催候補地視察調査団が来県します。
	4	平成21	4	17	金	県知事政策局・市政策企画部	2010年APEC関連関係会合の新潟誘致に関する要請活動を行います。
	5	平成21	9	14	月	県政策課・市APEC開催推進課	*APEC初の農業大臣会合新潟開催 駐日オーストラリア大使が新潟に来訪されます
	6	平成21	10	30	金	県政策課・市APEC開催推進課	(仮称)2010年APEC農業大臣会合新潟開催推進協議会設立総会の開催について
	7	平成22	2	10	水	市APEC開催推進課	新潟市APEC開催推進本部 本部会議の開催について
	8	平成22	3	5	金	協議会	APEC食料安全保障担当大臣会合に向けて機運醸成を図るためウェルカムにいがた!企画応援事業を実施します
	9	平成22	3	11	木	協議会	APEC食料安全保障担当大臣会合について関係在京大使館等向けに説明会を開催されます
	10	平成22	3	23	火	市APEC開催推進課	「APEC食料安全保障担当大臣会合 新潟開催」カウントダウンボードの設置について
	11	平成22	4	8	木	協議会	2010年日本APEC新潟食料安全保障担当大臣会合開催推進協議会第3回総会の開催について
	12	平成22	4	16	金	協議会	APEC食料安全保障担当大臣会合の新潟開催にあたり、外国記者プレスツアーを行います
	13	平成22	4	23	金	市コミュニティ支援課	「新潟市・新潟県警察APEC連絡会議」の開催について(お知らせ)
	14	平成22	5	10	月	市APEC開催推進課	「APEC食料安全保障担当大臣会合 新潟開催」に伴う関連事業について ①APEC参加国・地域大使館員の新潟視察 ②APEC開催記念ウェルカムにいがた!企画応援事業の決定 ③会合PR映像及び小学生向け教材の発行
	15	平成22	5	31	月	県政策課	知事へAPEC開催記念切手の贈呈が行われます
	16	平成22	6	1	火	市APEC開催推進課	市長へ「APEC開催記念切手」の贈呈が行われます
	17	平成22	6	8	火	協議会	APEC参加国・地域の大使館職員新潟視察について
	18	平成22	6	10	木	市西区農政商工課	西区大農業まつり「すいかまつり」の開催について(ご案内)
19	平成22	6	23	水	協議会	2010年日本APEC新潟食料安全保障担当大臣会合開催記念キックオフシンポジウム「新潟から日本を元気に～食と農から見えること～」の開催について	
20	平成22	7	1	木	協議会	APEC食料安全保障担当大臣会合開催に向けたポスターの作成等について	
21	平成22	7	2	金	協議会	*APEC初の食料安全保障担当大臣会合新潟開催 APEC参加国・地域の大使が新潟に来訪されます	
22	平成22	7	20	火	協議会	*APEC初の食料安全保障担当大臣会合新潟開催 APEC参加国・地域の大使館公使等が新潟に来訪されます	
23	平成22	7	29	木	協議会	APEC開催歓迎バーナー等の設置(新潟駅周辺)について	
24	平成22	7	29	木	協議会	APEC開催記念リレートークの取材依頼について	
25	平成22	8	19	木	協議会	子どもたちの国際交流事業による市長表敬について	
26	平成22	9	1	水	協議会	APEC開催歓迎バーナー等の設置について	
27	平成22	9	8	水	市広報課	APEC食料安全保障担当大臣会合のID登録のご案内	
28	平成22	9	10	金	市食と花の推進課・APEC開催推進課	「食と農を考える月間」の実施について(お知らせ)～食の大切さと農業の未来について考えよう～	
29	平成22	9	17	金	協議会	取材ならびに報道について(お願い) ～食と農を考える月間オープニングフォーラム～	
30	平成22	9	28	火	市コミュニティ支援課	APEC開催に伴う「おいしい新潟お出迎えクリーン作戦」の実施について(お知らせ)	
31	平成22	9	28	火	市南区産業振興課	APEC開催記念事業「フルーツスイーツコンテスト」最終審査会を開催します(お知らせ)	
32	平成22	10	1	金	市APEC開催推進課	APEC開催記念事業について ①APEC新潟会合PRイベント ②環境フェア(同時開催ウェルカムAPEC:クリーンアップキャンペーン)	
33	平成22	10	8	金	協議会	豪農の館「APEC歓迎さかかけ」について	
34	平成22	10	14	木	市中央卸売市場	APEC開催記念「市場まつり」～食と花の祭典～および江南区「旬果旬菜 いきいきフェスタ」の開催について	
35	平成22	10	26	火	協議会	APEC食料安全保障担当大臣会合展について	

12 新聞報道記録

No	年	月	日	曜	朝夕	社 名	エリア	見出し
1	平成20	11	5	水	朝	新潟日報	ローカル	2010年のAPEC関係会合 県・新潟市誘致へ
2	平成20	11	6	木	朝	新潟日報	ローカル	APEC関係会合立候補を正式表明 知事・新潟市長
3	平成20	11	6	木	朝	読売新聞	ローカル	APEC関連関係会合誘致へ
4	平成20	11	6	木	朝	朝日新聞	ローカル	APEC誘致目指す 県・新潟市 関連関係会合で

Table with columns: No, 年, 月, 日, 曜, 朝夕, 社名, エリア, エリア, 見出し. Contains records 5 through 75.

Table with columns: No, 年, 月, 日, 曜, 朝夕, 社名, エリア, エリア, 見出し. Contains records 76 through 146.



Table with columns: No, 年, 月, 日, 曜, 朝夕, 社名, エリア, 見出し. Contains broadcast records from No. 147 to 188.

Table with columns: No, 年, 月, 日, 曜日, 局名, エリア, タイトル, 放映時間. Contains broadcast records from No. 25 to 93.

13 テレビ放映記録

Table with columns: No, 年, 月, 日, 曜日, 局名, エリア, タイトル, 放映時間. Contains TV broadcast records from No. 1 to 24.

食料安全保障担当大臣会合 開催記録 資料編 テレビ放映記録

食料安全保障担当大臣会合 開催記録 資料編 テレビ放映記録

(3)食・農への関心向上

①市民大学APEC開催記念特別講座

会合の開催に併せ、「全国ブランドを目指す南区の農業」と題し、計7つの受講コースを設定。1回目は農林水産省職員を講師に招き、世界の食料需給に関する講座を開催

ア 実施主体

新潟市教育委員会事務局
生涯学習センター

イ 日時

平成22年7月14日(水) 午後2時～4時

ウ 場所

白根学習館

エ 参加者

38人

オ 内容

講演

- (ア) 演題：「世界の食料需給をめぐる動き～APEC食料安全保障担当大臣会合に向けて～」
- (イ) 講師：農林水産省大臣官房食料安全保障課長 大澤 誠さん



日程表

日	時間	内容	講師
7/14	14:00-16:00	世界の食料需給をめぐる動き (演説)	大澤 誠
7/21	14:00-16:00	水とのたたかひの歴史 (演説)	伊藤 浩
7/28	14:00-16:00	新潟米の歴史 (演説)	伊藤 浩
8/4	14:00-16:00	南区の農業の発展と未来 (演説)	伊藤 浩
8/18	14:00-16:00	食料自給率の向上と食料安全保障 (演説)	伊藤 浩
8/25	14:00-16:00	食料自給率の向上と食料安全保障 (演説)	伊藤 浩
9/1	14:00-16:00	食料自給率の向上と食料安全保障 (演説)	伊藤 浩

日程表

ウ 構成・ポイント

- (ア) 児童の興味・関心を引き付けるため、次の点に配慮
 - a 身近なことを入り口として、日本・世界情勢を展開
 - b キャラクターがナビゲートすることで、児童に親近感を持ってもらう。
- (イ) 学習指導要領の改正に伴う「言語活動の充実」に配慮し、調べたことや考えたことを自分の言葉で表現する課題を設定

エ レイアウトと意図 (1コーナーを例に)



オ 内容の検討

- (ア) 教育現場の意見を反映させるため、教諭からの助言を受けて作成した。
[作成協力者] (所属は、平成22年1月現在)
新潟市教育委員会事務局学校支援課 指導主事 兵藤清一さん
新潟市立山の下小学校 教諭 青野敏樹さん (小学校教育研究協議会総合学習部 部長)
新潟市立青山小学校 教諭 竹内久勝さん (小学校教育研究協議会社会科部 部長)
- (イ) 関係部局、団体へ記載内容の確認を受けた。
農林水産省、新潟県、新潟市、亀田郷土地改良区

カ 印刷部数

30,000部 (A4判、カラー、16ページ)

キ 主な配布先

- (ア) 新潟市内 全5・6年生 121校 (特別支援学校などを含む) 15,630部
- (イ) 新潟県内の希望小学校 65校 3,330部 (全小学校へサンプルを送付し、希望を募った)
- (ウ) 小・中学生を対象にした関連活動での配布 1,700部
- (エ) 公的施設 (新潟市内図書館など)、関係団体、その他希望者

ク その他

小学校教育研究協議会社会科部の総会で、小学校教諭に対して教材使用を呼びかけた。各小学校の教諭向けに、言語活動の充実配慮した構成意図の説明を付して配布した。大阪府の小学校教諭からも郵送希望があった。

②小学生の理解促進 (教材の作成)

ア 実施主体

協議会

イ コンセプト

- (ア) 新潟の農業の歴史や先人の努力を理解し、新潟の魅力に気付く動機付け
- (イ) 世界や日本の食料問題を見つめ、児童がこれからできることを考えるきっかけづくり

内 容

項目	概要
1 新潟の食べ物じまん	新潟自慢の食べ物を紹介
2 水とのたたかひの歴史	「芦沼」と呼ばれた亀田郷地域の土地改良の歴史を紹介
3 新潟米の歴史	「日本一おいしい米」と呼ばれるコシヒカリの変遷を紹介
4 日本の食料供給基地を目指して	新潟県産農産物の生産量や全国の食料自給率を紹介
5 日本の食の問題とその影響	食生活の変化や世界における食料自給率を紹介
6 みんなが元気になる食の取り組み	食育、地産地消、農山漁村での交流など、新潟の取り組みを紹介
7 食料確保に向けた世界の協力	APECの概要を紹介

3 団体への取り組み支援

企画応援認定事業

ア 実施主体

協議会

イ 事業名

APEC開催記念「ウェルカムにいがた! 企画応援事業」

ウ 概要

会合開催・歓迎に向け機運醸成を図ることを目的に、県内に活動拠点がある民間団体が実施する「食料」、「農業」または「環境・水」などをテーマにしたイベントやキャンペーンに対して支援を行う。

(ア) 広報活動による支援 (新聞広告および協議会WEBサイトへの掲載)

(イ) 100万円を上限とした助成金交付による支援 (助成対象経費の2分の1以内)

エ 認定申請資格

県内に活動拠点 (本店、支店など) を置く事業者、市民団体

オ 認定事業の対象

平成22年5月10日から平成22年10月31日までの間に実施する事業のうち、下記に該当するもの

(ア) 会合のテーマである「食料」、「農業」または「環境・水」などに関する事業

(イ) APEC参加国・地域の文化をモチーフとする事業

(ウ) APEC参加国・地域との交流や歓迎に直接・間接的につながる事業

(エ) その他、県民・市民の国際社会の理解や国際交流を促進する上で効果的であると考えられる事業

カ 認定事業の募集

(ア) 募集期間

平成22年3月8日 (月) ~ 4月15日 (木)

(イ) 応募件数

27件

キ 審査および事業実施結果

(ア) 審査基準 認定事業の審査は審査委員会により行われ、次の基準により決定した。

a テーマ性

b 創意

c 実現性

d 開催・歓迎への機運醸成に対する貢献度

(イ) 審査結果

認定: 27件 (うち、事業中止3件)

(ウ) 事業実施結果

分類	NO.	事業者名	事業名など	実施時期	実施場所	実績	備考
農業 体験	1	新潟総踊り祭実行委員会	子どもたち向け環境・農業・国際交流のワークショップを開催 ~子どもたちの国際交流と子どもたちから世界へ発信する環境と食のメッセージ~	平成22年5月15日 ~9月20日	上・中・下越地区	377人	
	2	新潟市教育ファーム推進協議会 (新潟県総合生活協同組合)	親子で楽しむ農業体験	平成22年5月10日 ~10月31日	西区谷内地区	130人	
	3	NPO法人 いわむろや	岩室温泉 みんなでおいしい米づくり	平成22年5月15日 ~10月24日	西蒲区岩室温泉地 内	95,000人 (5/1~ 10/31)	
	4	社団法人 県央研究所	平成22年度版「もう一つの小さな田圃」(田植え、 稲刈り、収穫祭)	平成22年5月29日 ~10月23日	三条市吉田地区	166人	
	5	みどりとおひさまの会事業協同 組合	APEC稲文字を一緒に作りませんか	平成22年5月10日 ~9月20日	西蒲区国見地区	400人	

分類	NO.	事業者名	事業名など	実施時期	実施場所	実績	備考
農業 体験	6	手仕事手ほどき館	みんなでやろうぜ、APEC米作り!	平成22年5月29日 ~10月10日	魚沼市大板山地区	75人	
	7	談志の田んぼ	談志の田んぼ田植祭	平成22年5月16日	西蒲区夏井地区	230人	
芸術・ 文化	8	ふれあいミュージカル実行委員 会	市民ミュージカル「むかしむかし・田んぼ仕事は命 かかった~三浦水抜き物語」	平成22年9月20日	白根学習館 (南区)	257人	
	9	新潟市華道協会	APEC開催記念 新潟市華道協会 いけばな展~に いがたの花をいける~	平成22年9月29日 ~10月4日	新潟三越 (中央区)	8,500人	
	10	新潟・市民映画館シネ・ウインド	2010にいがたAPECフィルムセレクション~アジ アからの風~	平成22年10月9日 ~15日	新潟・市民映画館 シネ・ウインド (中央区)	46人	
	11	NPO法人 音楽ネットワーク	APEC開催記念 ようこそ世界の国々 和太鼓と洋楽でこんにちは!	平成22年10月3日	巻文化会館 (西蒲区)	352人	
	12	NPO法人 アドバンスドウェル ネス普及協会	にいがた農業ガールズによるAPECチャンネル動 画配信および農業体験交流イベント開催	平成22年5月15日 ~10月31日	北区新井郷地区	イベント 参加者 68人	
	13	第25回 新潟県農展実行委 員会	第25回 新潟県農展 (盆栽などの展示)	平成22年10月8日 ~17日	B&G越後大和海洋 センター、池田記 念美術館(南魚沼市)	1,200人	広報 支援 のみ
料理	14	Juban(ジュバン)	「Juban(ジュバン)」襟袖を模った室内着の販売 ~新潟の伝統・技術を世界へ発信~	平成22年10月2日	東横イン 新潟駅前ガレツソ ホール (中央区)	70人	広報 支援 のみ
	15	ちりもやプロジェクト CHILE NOW 2010	「美味しいチリをいただきま~す!」(チリの食文化、 音楽体験)	平成22年5月22日 ~7月17日	ティオ・ベベ (中央区)	32人	
地域 活性化	16	株式会社 新新潟日報	assh「簡単!おしゃれ!おいしい! APEC料理教室」	平成22年8月22日・ 29日・31日	クロスバール新潟 (中央区)	88人	
	17	新潟駅前弁天通商店街振興組合	「ウェルカムAPEC 新潟駅前弁天通商店街」(APEC 参加国・地域ゆかりの料理提供)	平成22年9月17日 ~10月17日	新潟駅前弁天通商 店街 (中央区)	3,000人	
シン ポジ ウム・ 講演	18	NPO法人 醸造の町撰田屋町 おこしの会	第6回おっここ撰田屋町 (地域イベント)	平成22年10月2日	長岡市撰田屋地区	12,000人	
	19	東京農業大学校友会新潟県支部	「農業の展望!新潟」シンポジウム	平成22年10月9日	新潟市民プラザ	450人	
	20	新潟大学 地域連携フードサイ エンスセンター	食のサイエンステクノロジー「食で守るわたしたち の健康」(講演による食の情報提供)	平成22年6月25日	新潟大学駅南キャン パス ときめいと	105人	
国際 交流	21	NPO法人 越のみちネットワ ーク女性会議	食と環境の青い鳥フォーラム	平成22年9月11日	青い鳥保育園 (北区)	120人	
	22	はばたけ21の会	はばたけ21未来の子どもたちへ (ロシア、中国、 韓国、日本の子どもたちの交流事業)	平成22年8月22日 ~28日	新潟市、妙高市	163人	
環境	23	ウェルカム 新潟	新潟を体験しよう (新潟市在住の外国人との交流事 業)	平成22年6月12日	新潟市、燕市	40人	
	24	NPO法人 アキハロハスアク ション	新潟 Take! Action(にいがた たけ あくしょ ん) (竹アートの作成)	平成22年7月1日~ 10月31日	秋葉区朝日地区	600人	

ク 広報関係

(ア) 募集チラシの設置・送付 (10,000部作成)

新潟市役所 (各区役所含む)、新潟県庁 (各地域振興局含む)、文化施設 (図書館、美術館など)、大学、NPO法人、(財)新潟県国際交流協会、(財)新潟市国際交流協会、ほか

(イ) 新聞

a 企画募集広告 (平成22年3月7日付け新潟日報)

b 企画募集記事 (平成22年3月10日付け新潟日報)

c 企画応援認定事業PR広告 (平成22年6月5日付け新潟日報、平成22年8月29日付け新潟日報)

※企画応援認定事業については、事業数が多いため2回に分けて掲載

(ウ) 市報にいがた

a 企画募集 (平成22年3月7日号)

b 個別事業紹介記事 (平成22年5月23日号、平成22年8月29日号、平成22年10月3日号)

④ APEC給食

エコノミー（日本を除く）の料理を給食で提供し、子どもをとおして会合の開催周知と機運醸成を図った。また、子どもたちに農業や食料問題について関心を持ってもらい、地産地消の実践など食育の推進を図った。

ア 実施主体

新潟市教育委員会事務局保健給食課

イ 期間

平成22年9月27日(月)～10月8日(金)

ウ 対象

新潟市立小・中学校、幼稚園および特別支援学校
全184校(園) 64,712人

小学校：113校 42,243人

中学校：58校 21,396人(中等教育学校含む)

幼稚園：11園 881人

特別支援学校：2校 192人

(人数は、平成22年5月1日現在の参考数値)

エ 献立

エコノミー	献立
中国	五目うま煮丼、揚げ餃子、くらげの和え物、杏仁豆腐、牛乳
アメリカ	コッペパン、チリコンカン、ポイルウインナー、コーンスープ、オレンジジュース
カナダ	照焼チキンバーガー、ベジタブルスープ、サーモンサラダ、牛乳
ロシア	バターライス、ビーフストロガノフ、フレンチサラダ、牛乳
韓国	ごはん、ブルコギ、トック、ナムル、牛乳
タイ	タイ風チャーハン、鶏肉のピリ辛煮、ビーフンソテー、マンゴープリン、牛乳



韓国料理



タイ料理



スクールランチ報告書

オ 中学校スクールランチでの取り組み

期間 平成22年10月1日(金)～15日(金)

エコノミー	献立
中国(1日)	五目うま煮丼、揚げ餃子、中華サラダ、杏仁豆腐
アメリカ(4日)	ホットドック、野菜ソテー、フレンチポテト、りんご缶
カナダ(12日)	ごはん、サーモンマリネ、シンプルポテトサラダ、野菜スープ、メープルデザート
ロシア(13日)	黒砂糖パン、ポルシチ、ポテトハムスクランブルエッグ、ブルーベリー
韓国(14日)	麦ごはん、ブルコギ、ナムル、わかめとえびのスープ、ブルーベリー白玉
タイ(15日)	麦ごはん、カオ・ラートナー・ガイ、ビーフンソテー、いんげん豆の甘煮、キャベツのスープ、パインゼリー

(4) 食と農を考える月間

食と農を考える月間「オープニングフォーラム」

ア 実施主体

(ア)主 催 協議会

(イ)共 催 (財)食の新潟国際賞財団

(ウ)協 賛 新潟市農業協同組合

イ 日時

平成22年9月26日(日) 午後1時30分～4時15分

ウ 場所

ホテルイタリア軒3階サンマルコ

エ 来場者

250人

オ 内容

(ア)テーマ 農から見える、食の未来

(イ)構成

- a あいさつ (a)新潟市長
(b)新潟市農業協同組合代表理事組合長
- b 講演 演 題：「つながる、広がる、私の半農ライフ」
講 師：大桃美代子さん(タレント)
- c 鼎 談 テーマ：農から見える、食の未来
(a)大桃美代子さん
(b)エバレット・ブラウンさん(報道写真家)
(c)コーディネーター：新潟市長
- d その他 ・来場者全員に新潟市農業協同組合協賛の梨(豊水)2個をプレゼント
・受付ロビーにPRパネルを展示

(5) 新潟市 APEC 関連事業

新潟市の各部(区)で所管する事業で、会合開催のPRや機運の醸成を図った。

No	事業名	APEC PR概要	実施期間	実施場所	事業主体	事業概要
1	おいしい新潟お出迎え クリーン作戦	・啓発チラシに協議会ロゴマークを掲載 ・啓発チラシ配布場所にAPECのぼり旗とパネルを設置	平成22年 10月8日	新潟駅前・古町 地区 (中央区)	市民生活部 コミュニティ支援課 安心・安全推進室	市・警察・関係団体と協働し、「客引き」、「ピンクピラ」、「ごみのほい捨て」防止などの環境健全化クリーン作戦
2	新潟まつり	・新潟キラキラパレードの山車の車体に告知看板を掲出 ・花火大会において、APEC開催記念スターマインコンクールを実施。新潟まつりプログラムに掲載	平成22年 8月6日～ 8日	中央区	文化観光・スポーツ部 観光政策課	大民謡流し、新潟キラキラパレード、お祭り広場、住吉行列、手づくり子どもみこし、水上みこし渡御、市民みこし(パレード&住吉行列観客動員数：46,000人)、花火大会(プログラム印刷部数：284,600部)
3	APEC参加者用外国語 版マップ作成	・マップに協議会ロゴマークを掲載 ・会合関係者への配布のほか、市内ホテルと観光案内センターなどに設置	平成22年 10月1日～ 配布	市内ホテル、新潟 駅方代口観光 案内センター、 観光情報館、ま ちなか情報広場 (中央区)	新潟観光コンベン ション協会	会合開催に併せ、英語版の観光ガイドマップを作成(印刷部数：6,000部)

No	事業名	APEC PR概要	実施期間	実施場所	事業主体	事業概要
4	新潟シティマラソン	・プログラムに協議会ロゴマーク掲載 ・参加者へAPECウエットテッシュを配布	平成22年 10月10日	中央区・西区	文化観光・スポーツ部 スポーツ振興課	コース変更などリニューアルした新潟マラソン大会(参加者:約10,000人)
5	APEC開催記念 環境フェア	・APEC開催記念の冠付け ・チラシ、ポスターに協議会ロゴマークを掲載 ・APECブースを設置(パネル展示、パンフレットの配布)	平成22年 10月3日	万代シティ通り (中央区)	環境部 環境政策課	ステージイベント、展示、体験コーナーなどの環境PRイベント(来場者:27,468人)
6	ウェルカムAPEC・ク リーンアップキャンペーン (ぼい捨てやめよう キャンペーン)	・APECポケットテッシュの配布 ・APECのぼり旗の掲出	平成22年 10月3日	万代シティ・古 町地区 (中央区)	環境部 廃棄物対策課	万代シティ・古町地区での清掃活動(参加者: 700人)
7	APEC開催記念 食育・健康づくりフォー ラム2010	・APEC開催記念の冠付け ・チラシに協議会ロゴマークを掲載	平成22年 9月23日	朱鷺メッセ (中央区)	保健衛生部 食育・健康づくり推 進課	食育と健康づくりを考えるフォーラム(来場 者:700人)
8	カード式レシピを活用した 新潟・世界の食文化 PR	・レシピに協議会ロゴマークを掲載	平成22年 10月19日 ~配布	-	保健衛生部 食育・健康づくり推 進課	・外国料理レシピ(APECエコノミーの料理) の作成(30,000部×4種) ・新潟四季の料理(秋編)レシピの作成 (30,000部×8種) ・いがた郷土料理の英語版レシピを作成 (2,000部)
9	情報紙(スマイルにいが た情報紙Let's食育健 康づくり9月号)の発行 (APEC関連特集号)	・情報紙に協議会ロゴマークを掲載 ・APEC特集を掲載	平成22年 9月19日 ~配布	-	保健衛生部 食育・健康づくり推 進課	年4回発行の食育・健康づくりに関する情報 紙(印刷部数:14,000部)
10	料理体験を通じた市内 在住外国人との交流	・APEC開催記念の冠付け ・チラシに協議会ロゴマークを掲載 ・APECエコノミーの料理をテーマとする。 ・参加者にAPECパンフレットを配布	平成22年 10月6日	クロスバルにい がた (中央区)	保健衛生部 食育・健康づくり推 進課	市民と市内在住外国人との料理を通じた交流 の場(参加者:30人)
11	SATシステム(体験 型食事バランス診断 システム)を使用した APEC・食育推進PR	・APECパンフレットの設置、パネルの展示	平成22年 4月下旬~ 12月上旬	市内各區	保健衛生部 食育・健康づくり推 進課	SATシステム(体験型食事/バランス診断シ ステム)を使用し、APECと食育推進をPR。市 内全区で展開
12	食べて、感じて、健康 メニュー(体験型試食 会とトークショー)	・APECパネルの展示、パンフレット・ポケット テッシュの配布	平成22年 9月16日	万代シルバーホ テル (中央区)	保健衛生部 保健所健康衛生課	食を通じた健康を考えるイベント(参加者:137人)
13	ウェルカムAPEC・ク リーンアップキャンペ ーン	・APECポケットテッシュの配布 ・APECのぼり旗の掲出	平成22年 10月3日	新潟駅南口周辺 (中央区)	保健衛生部 保健所食品・環境衛 生課	新潟駅南口周辺での清掃活動(参加者:500 人)
14	商店街活性化ステップ アップ事業	・新聞広告、ポスター、のれん、風船に協議会ロ ゴマークや交通規制情報などを掲載 ・独自企画として、APEC関連市内在住外国人な どによるトークショーやAPECレストランなど を実施	平成22年 10月9日・ 10日	古町地区、ほか (中央区)	経済・国際部 商業振興課	古町の商店街などを会場とした恒例のイベ ント(来場者:約160,000人)
15	食と花の世界フォーラ ム2010(食の新潟国際 賞)	・食と花の世界フォーラム実行委員会および 食の新潟国際賞財団のWEBサイトにAPEC WEBサイトのバナーを貼付(リンク可)	平成22年 10月29日 ~31日	朱鷺メッセ・ホ テル日航新潟 (中央区)	農林水産部 食と花の推進課 食の新潟国際賞財 団	食と花の世界フォーラム2010 ・第1回 食の新潟国際賞授賞式、ほか ・第5回 食の国際会議 ・第5回 食と健康に関する新潟国際シンポ ジウム (来場者:延べ約1,500人)
16	新潟市地産地消フェア	・NSTまつりの会場において、APECポスター 展示、DVD放映、APEC風の展示	平成22年 10月2日・ 3日	NST本社、ほか (中央区)	農林水産部 食と花の推進課	NST新潟放送局と連携し、「NSTまつり」 において地産地消フェアを実施(来場者: 22,000人)
17	食と農を考える月間PR	・ポスターにAPEC公式ロゴマークを掲載 ・食と農を考える月間WEBサイトを開設し、 協議会WEBサイトとリンク	平成22年 9月23日 ~10月31 日	-	農林水産部 食と花の推進課	APEC新潟会合が開催される10月は、様々 な食や農に関するイベントが行われるため、 「食と農を考える月間」と位置付けて総合的に PR
18	農地・水・環境保全向 上対策	・活動組織へAPECパンフレットを配布	平成22年 9月下旬~ 10月上旬	-	農林水産部 農村整備課	農地・水・環境保全向上対策事業(活動組織: 130団体)
19	APEC開催記念「市場 まつり」 (食と花の祭典)	・APEC DVDの放映、パネル展示、のぼり旗 の掲出	平成22年 10月17日	新潟市中央卸売 市場 (江南区)	農林水産部 中央卸売市場	江南区「旬果旬菜」いきいきフェスタと共同 開催、食・花・農のPRイベント(来場者: 16,000人)
20	中国庭園天寿園・秋の 緑化のつどい	・APECパンフレットの配布	平成22年 10月9日~ 11日	天寿園 (中央区)	土木部 公園水辺課	緑化ポスターコンクール表彰式、緑化講演会、 寄せ植えコンテストなど
21	APEC開催記念 2010年北区秋の祭典 キテ・ミテ・キタク	・APECブースを設置(パンフレット・小学生向 け教材・ポケットテッシュの配布、パネル展示、 DVD放映)	平成22年 10月11日	JRA新潟競馬場 (北区)	北区 産業振興課	ステージイベント、農産物の直売、フリー マーケットなどが行われるイベント(来場者: 24,000人)
22	APEC開催記念 北区農業クイズ	・APECパンフレットの配布 ・APECクイズを実施	平成22年 6月5日・ 19日	北区内	北区 産業振興課	収穫農園の参加者を対象にAPECクイズを 実施(参加者:150人)
23	APEC開催記念 東区区民ふれあい祭	・APEC開催記念の冠付け ・スタッフ証(名刺含む)・ポスター・チラシに協 議会ロゴマークを掲載 ・来場者にAPEC PRグッズ(テッシュ・花の種・ パンフレット)を配布 ・APEC PRコーナーにパネル展示、パンフレ ット・小学生向け教材などを配布、DVD放映、の ぼり旗掲出	平成22年 8月1日	阿賀野川河川敷 (東区)	東区 地域課	4回目を迎える区民企画のイベント。東区内 各地域での伝統芸能・文化活動、特産品など の販売などを実施(来場者:8,500人)
24	東区地場産学校給食推 進モデル事業	・校内にAPECパネルを展示	平成22年 5月12日・ 6月10日	大形小学校 (東区)	東区 地域課	農業体験や生産者を招いた交流給食会。 APEC大使館職員視察の参加者も給食会と同 席

No	事業名	APEC PR概要	実施期間	実施場所	事業主体	事業概要
25	ミズアオイ植栽事業	・プランターに協議会ロゴマークを掲載 ・解説パネルに協議会ロゴマークを掲載	平成22年 6月17日~ 9月30日	東区内各所	東区 地域課	東区の大形地区で発見された絶滅危惧種「ミ ズアオイ」を育成し、自然に触れる楽しさや 環境の大切さを知る(参加児童:285人)
26	米づくり体験事業	・APECパンフレットを配布 ・APECクイズラリーを実施	平成22年 5月8日(田 植え)・8月 7日(稲の 花の観察)・ 9月25日 (稲刈り)	海老ヶ瀬地区 (東区)	東区 地域課	地域および新潟県立大学と連携した米づく り体験事業(参加者:180人)
27	東区ウェルカムフラワー 事業	・「WELCOME to NIIGATA」の花文字 を制作	平成22年 9月4日~	東区内	東区 建設課	新潟空港進入道路脇に花文字を制作。来訪者 へ「花のまち新潟」をPR
28	中央区環境啓発推進事 業 (鳥屋野湯一斉清掃&環境 講演会)	・APECパンフレット・ポケットテッシュの配 布、のぼり旗の掲出	平成22年 10月3日	鳥屋野湯周辺、 ほか (中央区)	中央区 区民生活課	・鳥屋野湯一斉清掃(参加者:630人) ・環境講演会(参加者:150人)
29	フラワースタンド事業、 ウェルカムフラワー事業	・APEC関係者を歓迎するため、プランターや ハンギングバスケットを使用した花の装飾	平成22年 9月13日~ 10月29日	新潟駅南口広場 (中央区)	中央区 建設課	APEC新潟会合開催に併せ、代表団などの飲 送迎口となる新潟駅南口広場を花で装飾
30	江南区「旬果旬菜」い いきいきフェスタ	・APEC DVDの放映、パネル展示、のぼり旗 の掲出	平成22年 10月17日	新潟市中央卸売 市場 (江南区)	江南区 産業振興課	APEC開催記念「市場まつり」-食と花の祭 典-と同開催
31	わく灯籠で夕涼み	・APEC PRブース設置(APECパンフレット、 小学生向け教材を配布) ・パネル展示、のぼり旗の掲出	平成22年 8月11日~ 22日	亀田排水路公園 (江南区)	江南区 産業振興課	田植えわくを再利用し灯籠を製作して、夕涼 みをするイベント(来場者:約1,000人)
32	中国成都市新津県視察 団招聘事業	・会合開催に伴い招聘	平成22年 5月10日~ 13日	秋葉区・江南区・ 中央区内	秋葉区 産業振興課	中国成都市新津県と秋葉区(旧新津市)は主要 産業が「農業と花」であることから、2008年 から旧新津市の民間有志の間で交流。この 度会合開催に併せ招聘
33	にいつ食の陣	・当日座のオープニングにおいてAPECの会 合を紹介	平成22年 9月26日~ 10月31日	関係飲食店、ほか (秋葉区)	秋葉区 産業振興課	秋葉区内の農・商と行政が連携し、地域食 材のブチヴェールを新メニューにPRするイ ベント(来場者:6,000人)
34	昔ながらのお米づくり 事業	・APECのぼり旗の掲出	平成22年 5月9日(田 植え)・8月 8日(稲の 花の観察) ・9月19日 (田植え)	満願寺地区 (秋葉区)	秋葉区 産業振興課	米づくり体験事業(参加延べ人数:約600人)
35	秋葉区産業祭	・APECのぼり旗の掲出	平成22年 10月23日・ 24日・30 日 (秋葉区)	小須戸地区花と みどりのシンボ ルゾーン、道の 駅「花夢里にい がた」 (秋葉区)	秋葉区 産業振興課	地場農産物のPRを行い、消費拡大と市民交 流を図る(来場者:小須戸会場7,000人、新 津会場2,500人)
36	田んぼアート	・APECパンフレットを配布	平成22年 10月3日	北湯地区 (秋葉区)	秋葉区 産業振興課	稲文字制作イベント
37	にいつ鉄道まつり	・APECパネル展示、のぼり旗掲出	平成22年 10月9日	新津駅東自由 通路 (秋葉区)	秋葉区 産業振興課	鉄道パネルの展示、ミニSL運行、鉄道ク イズなどのイベント
38	南区農業王国まつり	・PR横断幕の掲出、APECポケットテッシュの 配布、APEC風の掲示	平成22年 10月10日	白根カルチャー センター駐車 場 (南区)	南区 産業振興課	農産物の販売PRなどのイベント
39	APEC開催記念「日本 なし」を使ったスイーツ コンテスト	・APEC開催記念の冠付け ・グランプリレシピをAPEC会合時のコーヒ ーブレイクに出品	平成22年 10月2日	-	南区 産業振興課	南区特産の日本なしを使ったフルーツスイ ーツコンテスト
40	西区大農業まつり (健康相談コーナー)	・APECパネルの展示、パンフレットの配布	平成22年 10月16日	メイワサンピア (西区)	西区 健康福祉課	SATシステム(体験型食事/バランス診断シ ステム)を使用した食生活アドバイス(参加者: 約150人)
41	黒崎産米粉で食料自給 率アップ	・APECパンフレットを配布	平成22年 度	黒崎地区小・中 学校 (西区)	西区 農政商工課	ホームルームなどの時間を活用し、食料自給 率と黒崎産の米粉活用事情を紹介(対象児 童・生徒:2,321人)
42	西区大農業まつり (すいかまつり)	・APEC PRブースを設置(パネル展示、DVD 放映) ・APECクイズ実施	平成22年 7月5日	メイワサンピア (西区)	西区 農政商工課	西区特産の「にいがたすいか」のPRイベ ント
43	西蒲「美味力UP」事業	・APECパネル展示	平成22年 7月1日~ 10月17日	西蒲区役所コピ ー (西蒲区)	西蒲区 産業観光課	西蒲区の農産物などのPR
44	大地の恵みフェア	・チラシに協議会ロゴマークを掲載 ・APECパンフレット、小学生向け教材の配 布 ・APECグッズ(ポケットテッシュ・花の種)配 布	平成22年 7月24日	上堰湯公園 (西蒲区)	西蒲区 産業観光課	旬の農産物販売イベント
45	わらアートまつり	・ポスター・チラシに協議会ロゴマークを掲 載 ・APECのぼり旗を掲示 ・APECクイズ大会実施 ・APEC PRブース設置(パネル展示、パン フレット配布、DVD上映)	平成22年 9月4日・ 5日	上堰湯公園、岩 室観光施設い わらや (西蒲区)	西蒲区 産業観光課	武蔵野美術大学(東京都)が主体となり、市民 と協働で稲わらを材料にオブジェ(わらア ート)を制作するイベント
46	APEC給食	・APEC開催記念の冠付け ・APECエコノミーの料理を給食で提供	平成22年 9月27日~ 10月8日	市内小・中学校、 幼稚園	教育委員会事務局 保健給食課	市内の児童・生徒、幼稚園児へAPEC参加 エコノミーの料理を給食で提供



No	事業名	APEC PR概要	実施期間	実施場所	事業主体	事業概要
47	APEC開催記念「高等教育機関関連講座」2010年度 共生型大学連携公開講座	・APEC開催記念の冠付け ・チラシに協議会ロゴマークを掲載	平成22年 6月5日～ 12月4日	中央区・西区、 ほか	教育委員会事務局 生涯学習課	文部科学省戦略的連携支援事業「共生型大学連携」の一環事業
48	いしかた市民大学 (APEC開催記念特別講座)	・APEC開催記念の冠付け ・APEC特別講座を開講 ・APECパンフレットを配布	平成22年 7月14日 ～9月1日	白根学習館、ほか (南区)	教育委員会事務局 生涯学習センター	「いしかた市民大学」の全7講座のうち、地域連携講座としてAPEC特別講座を実施
49	保育園におけるAPEC関連事業	・APECエコノミーの料理実習と給食としての提供 ・保育園の園だよりでAPECを紹介	平成22年 7月～10 月	市内各保育園	福祉部 保育課	保育園の給食を活用し、APECをPR

(6)開催支援

①ボランティアの募集と活動準備

①ボランティア

英語を話すことができ、地元情報を提供できるボランティアを公募した。70人が、会合開催期間中のエコノミー代表団などの新潟滞在を支援した。

ア ボランティア配置の目的

会合で新潟を訪れるエコノミー代表団などの滞在支援を、市民と協働で行う。

イ 募集

(ア)応募資格

次の要件をすべて満たす人

a 英語で地元情報を提供できる人

(TOEICのスコア470点以上の人、またはこれと同程度の英語力を持つ人)

b 活動期間中、1日単位で活動できる人 ※全日程に参加できなくても応募可能

c 7月～9月に実施予定の研修(月1回程度)に参加できる人

(イ)募集期間

平成22年5月17日(月)～31日(月)

(ウ)募集方法

a 協議会事務局、各区役所、(財)新潟県国際交流協会、(財)新潟市国際交流協会、中央公民館、新潟県立図書館、中央図書館、新潟大学、新潟県立大学、新潟国際情報大学などに募集チラシを設置

b 県、市、協議会、(財)新潟県国際交流協会のホームページに掲載

c 市報にいがた(平成22年5月16日号)に掲載

d 新潟日報(平成22年5月28日)に掲載

(工)応募者

134人

ウ 一次選考(書類)

選考方法 応募用紙記載事項に対して配点し、その総合得点順位により決定

エ 二次選考(面接)

(ア)面接日 平成22年6月20日(日)・21日(月)

(イ)面接会場 新潟市役所

(ウ)面接方法 日本語と英語による面接

(工)面接結果 80人に協力を要請(うち、70人が会合期間中に業務に従事)

オ ボランティア70人の構成

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
人数	2人	16人	13人	15人	10人	13人	1人

※男女比 男13人、女57人

②支援職員

県と市の職員で構成され、ボランティアとともに会合期間中のエコノミー代表団などの新潟滞在を支援する業務に従事した。

ア 支援職員配置の目的

ボランティアと協働し、会合で新潟を訪れるエコノミー代表団などの滞在支援を行う。

イ 基準

英語で地元情報を提供できる人

(TOEICのスコア470点以上の人、またはこれと同程度の英語力を持つ人)

ウ 職員数

30人(うち、29人が会合期間中に業務に従事)

③説明会・研修会

ア ボランティア説明会

(ア)実施日 平成22年8月27日(金)

(イ)場所 クロスパルにいがた

(ウ)内容 APECについて(概要)

ボランティアの業務概要について

イ 職員説明会

(ア)実施日 平成22年10月1日(金)

(イ)場所 新潟県庁(県職員)、新潟市役所(市職員)

(ウ)内容 APECについて(概要)

業務概要について

ウ ボランティア・職員合同研修会

(ア)実施日 平成22年10月7日(木)

(イ)場所 新潟市役所

(ウ)内容 基本事項の説明

G8労働大臣会合の経験談(講師:新潟市国際課課長補佐)

班別ミーティング(歓迎レセプション、展示、新潟駅、ホテル、パノラマガイド、同伴者)

プログラム、コーヒープレイクの各担当者が説明)

※各担当に分かれて、活動内容の詳細を説明

② セキュリティ・環境整備

① 警備に関する農林水産省、新潟県警察および第九管区海上保安本部との連携

ア 実施主体

協議会、新潟市

イ 主な内容

(ア) 農林水産省との連携

農林水産省による会合会場自主警備体制の確保にあたり、新潟の特徴を踏まえた安全で円滑な運営が図られるよう、地元としての助言を行った。

(イ) 新潟県警察との連携

テロ対策、サイバーテロ対策などにおいて、円滑な対応が図られるよう、平成22年4月28日(水)に、新潟市役所災害対策センターで「新潟市・新潟県警察 APEC 連絡会議」を開催するなど、綿密な打合せを重ね、連携体制を強化した。

(ウ) 第九管区海上保安本部との連携

海上警備が円滑に行われるよう打合せを行い、会合情報を共有化するなど、連携体制を強化した。また、海上警備強化に関する市民や遊覧事業者への協力依頼について連携し、対応した。

② 市民への協力依頼

ア 実施主体

協議会、新潟県警察、第九管区海上保安本部

イ 内容

(ア) 協力依頼チラシの回覧・配布

会合会場周辺への自動車乗り入れ自粛および海上・河川警備に関する協力についてチラシを作成し、新潟市内全世帯に回覧・配布を行った。

(イ) 中央区自治協議会における協力依頼

会合会場となる中央区の自治協議会に出席し、会合開催に伴う警備強化について、理解と協力を依頼した。



市民への協力を呼びかける回覧・配布チラシ



③ 危機管理

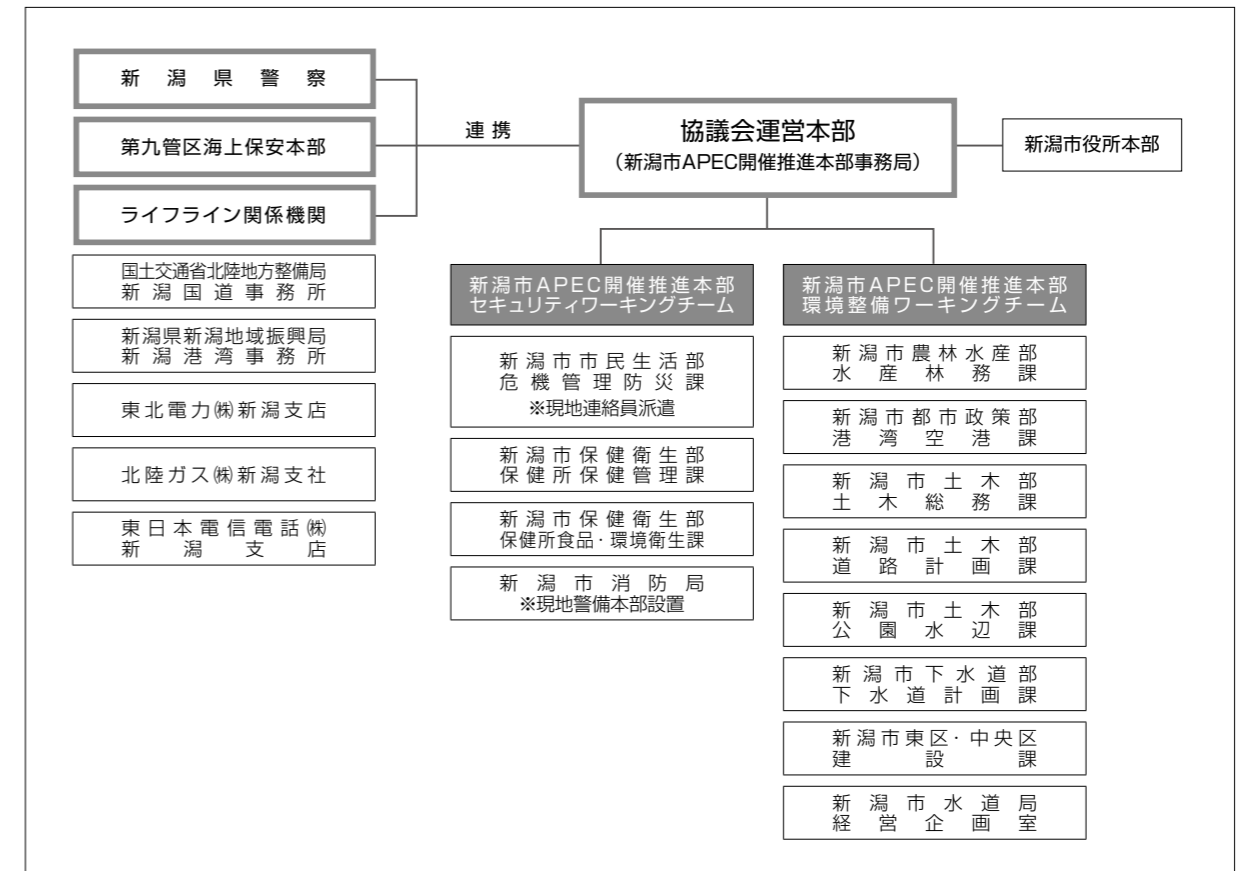
ア 実施主体

新潟市危機管理防災課

イ 主な内容

自然災害や事件・事故発生時に迅速な対応を行えるよう、平成22年10月15日(金)から17日(日)を危機管理体制強化期間として設定し、新潟市災害対策センターに職員を常駐させるとともに、会合会場である朱鷺メッセに連絡員を派遣するなど、警備体制強化を図った。

ウ 体制



④ 消防警備

ア 実施主体

新潟市消防局

イ 実施期間

平成22年10月14日(木)～18日(月)

ウ 主な内容

(ア) 警備本部体制の確立

消防局に消防局長を本部長とする「APEC消防警備本部」を設置するとともに、中央消防署に大隊本部、朱鷺メッセに現地警備本部を設置するなど、組織体制を強化した。

(イ) 警備対象区域、施設などの設定

会合および会合関連行事に関する区域、施設などを警備重点区域ならびに警備重要施設として設定し、警備強化を図った。



(ウ)巡回警備

通常の巡回警備に加えて、警備重点区域を中心に陸上・水上の特別巡回警備を行った。

(エ)出動体制の強化

会合関連施設などにおける火災・救助事案および救急事案に備え、出動体制、受援体制、情報連絡・指令体制などの確認を行った。

(オ)消防団警備体制

10月14日(木)から16日(土)まで、会合会場および会合関連行事開催施設を管轄する6方面隊(27隊 108人)が、消防車両による防火広報および警備重要施設の巡回警備を実施した。

(カ)救急出動体制の強化

APEC救急隊(2隊)を編成し、会合会場に常駐するなど、救急出動体制を強化するとともに、保健所および関係医療機関との連携体制を整備し、受け入れ可能状況などの情報共有を図った。

⑤医療救護

ア 医療機関との連携

(ア)実施主体

新潟市(保健所保健管理課、消防局)、関係医療機関

(イ)主な内容

新潟市内外の医療機関に、救急搬送時の受け入れ、受け入れ可能状況の共有化、救急搬送時の連絡体制構築などについて協力を要請した。

[協力医療機関] 新潟大学医歯学総合病院、新潟市民病院、済生会新潟第二病院、桑名病院、臨港病院、新潟南病院、新潟中央病院、猫山宮尾病院、新潟医療センター、新潟脳外科病院、亀田第一病院、木戸病院、信楽園病院(以上新潟市)、新潟県立新発田病院(新発田市)、長岡赤十字病院(長岡市)

イ 救護班の編成

新潟市民病院の医師・看護師により、救護班を編成し、会合会場の医務室などにおいて救護業務を行った。

⑥道路管理

ア 実施主体

新潟市土木部、国土交通省新潟国道事務所、新潟県新潟港湾事務所

イ 主な内容

(ア)工事調整

会合期間中の円滑な移動の確保を目的として、エコノミー代表団などの移動経路について、工事日程の調整を行った。

(イ)道路管理

会合前の事前パトロールにより、異常の有無を確認し、適切な措置を講じるとともに、会合期間中においては、随時パトロールを行い、関係部署が待機体制をとるなど緊急時連絡体制を確保し、適正な道路管理を行った。

⑦港湾施設対策

ア 実施主体

新潟県港湾事務所

イ 主な内容

立入禁止柵などの設置およびソーラス施設の事前点検を行うとともに、会合期間中は、重点箇所警備員を配置するなど、警備強化にあたった。

⑧下水道対策

ア 実施主体

新潟市下水道部

イ 主な内容

下水道施設設備の事前点検を実施し、異常箇所の有無の確認および適切な措置を講じた。また、会合期間中においては、緊急連絡体制を構築し、異常時に迅速かつ適切な対応がとれる体制を確保した。

⑨水道対策

ア 実施主体

新潟市水道局

イ 実施期間

平成22年10月15日(金)正午～17日(日)午後4時

ウ 主な内容

(ア)緊急時連絡体制の確保

会合開催時間帯において、局内関係部署が待機体制をとり、緊急時連絡体制を確保した。

(イ)浄配水施設などの監視

実施期間中、会合への影響が大きい浄配水施設を巡回点検した。

(ウ)応急給水への対応

大規模貯水槽を持たない会合会場への対応として、給水車を配備するなど、応急給水体制を確保した。

⑩電力供給対策

ア 実施主体

東北電力(株)新潟支店

イ 実施期間

平成22年10月14日(木)～17日(日)

ウ 主な内容

(ア)設備保全対策

会合会場および会合関連行事に係る施設ならびに通行経路における電力設備を重点的に巡視点検し、設備の改修を行った。

(イ)連絡体制強化

新潟支店対策委員会を設置し組織体制を強化するとともに、会合開催時間帯においては関係機関と定時に会合情報を確認し、情報共有化を図った。

(ウ)電源確保と設備の保安体制強化

会合会場、閣僚夕食会会場および視察場所に電源車を配備し、有事の際の電力供給を確保するとともに、その他の関連施設については、営業所および現地に操作員を待機させ、初動対応の強化を図った。

また、関係部門が待機体制をとるとともに、施設供給変電所に保安員を待機させ、電源の確保と電力関連施設などの警備強化を図った。

(エ)工事調整

会合に係る箇所においては、緊急を要する場合を除き、工事を行わないよう調整した。

⑪ガス施設保安対策

ア 実施主体

北陸ガス(株)

イ 実施期間

平成22年10月15日(金)～17日(日)

ウ 主な内容

- (ア) ガス施設における自主警備体制の強化
通常の警備体制に加え、会合関連施設周辺の巡視点検頻度の増加、施錠確認の徹底などによりガス施設の保安対策強化を図った。
- (イ) 連絡体制の確立
非常時における社内外の連絡体制を確認し、従業員に徹底を図った。
- (ウ) ガス供給のバックアップ体制の確保
不測の事態が発生した場合のバックアップ体制を確保するため、工場(ガス送出拠点)の非常用発電機などの試運転を行ったほか、会場周辺のガス施設トラブル対応のため、専用出動班を編成し新潟支社に待機させた。
- (エ) 工事の調整
会合期間中および期間前後に自社工事を行わないよう、工事日程の調整を行った。

⑫ 通信防護・保守対策

ア 実施主体

東日本電信電話(株)新潟支店

イ 実施期間

平成22年10月13日(水)午前9時～18日(月)午後1時

ウ 主な内容

- (ア) 非常用回線確保対策
衛星回線の確保、対策要員の配置、保守車両の配置などにより、非常用回線の確保を行った。
- (イ) 長時間停電、電力故障対策
電力設備の監視制御業務の強化、対策要員の配置、保守車両の配置などにより、長時間停電対策、電力故障対策を講じた。
- (ウ) 通信設備妨害対策
重点設備のパトロール体制を強化するなど、妨害対策を講じた。
- (エ) 情報連絡体制の確立
通信サービスの異常状態発見時などの情報伝達システムを確認した。

⑬ 通信体制の確保

ア 実施主体

協議会

イ 内容

従事者の通信手段を確保するため、携帯型広域無線機を運用した(全75台)。緊急時において関係機関との通信手段を確保するため、新潟市(危機管理防災課、保健所保健管理課、消防局、水道局)に無線機を設置し、情報の共有化を図った。

③ 宿泊・輸送

① 宿泊

農林水産省の宿泊関連業務が円滑に進むよう、市内宿泊施設との連絡調整などの支援を行った。

■ 会合関係者の宿泊施設

ア エコノミー代表団および国際機関

ホテル日航新潟、ホテルオークラ新潟、ANAクラウンプラザホテル新潟
新潟グランドホテル、ホテルイタリア軒

イ その他会合関係者の宿泊施設(報道関係者、農林水産省職員など)

万代シルバーホテル、ホテルサンルート新潟、新潟東映ホテル、コートホテル新潟

■ 協議会による支援内容

ア 宿泊施設との連絡調整(会合関連情報の連絡など)

イ 宿泊施設からの情報収集

② 輸送

会合参加者の移動を円滑に行うため、農林水産省の要請により車両を手配し輸送を行った。

■ 地元の関与

農林水産省に提供した新潟県公用車(運転手付き)

・セダン 4台

(平成22年10月15日(金)～17日(日))

【参考】農林水産省が運行した車両

ア 実施日

平成22年10月14日(木)～18日(月)

イ エコノミー代表団用車両

(ア) トップ用セダン(ハイブリッド車<プリウス>)

各代表団に1台

(イ) 随行員用ワゴン(6～9人用)

各代表団に1台



(7) 英語版街歩き支援マップの作成と配布

ア 実施主体

(財)新潟観光コンベンション協会

イ 配布方法

- (ア) 会合関係者に配布したコングレスバッグに同梱
- (イ) 会合関係者が宿泊するホテル(9カ所)などに設置

ウ 記載エリア

朱鷺メッセ、新潟駅、万代エリア、古町エリア周辺

エ 記載情報

- (ア) ホテル、観光案内所、郵便局、警察署、医療機関、銀行などの情報
- (イ) 美術館、公園、食事処、観光スポットなどの新潟の魅力情報

オ 作成部数

6,000部

(8) 新潟の魅力発信

① 在京大使館等向け説明会

ア 実施主体

農林水産省、協議会

イ 日時

平成22年3月16日(火) 午後3時～5時

ウ 場所

三田共用会議所(東京都港区三田)

エ 参加者

日本を除く20エコノミーの在京大使館など職員35人

オ 内容

- (ア) 会合日程、宿泊・輸送などの会合関連情報の説明(農林水産省)
- (イ) 新潟の概要説明、食、観光などのPR(協議会)

② プレスツアーの実施

ア 実施日

平成22年4月20日(火)・21日(水)

イ 参加メディア

7カ国・地域の10社(フランス2社、韓国2社、中国2社、ベトナム1社、ドイツ1社、チャイニーズ・タイペイ1社、EU1社)

ウ 場所

- (ア) 4月20日(火)
北方文化博物館(江南区)、宮尾農園(北区)、佐藤食品工業(株)東港工場(聖籠町)、朱鷺メッセ(中央区)

(イ) 4月21日(水)

- 新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター(西区)、カーブドッチ(西蒲区)、フェルミエ(西蒲区)、
- (有)グリーンズプラント巻(西蒲区)

③ 各国・地域大使、大使館職員らの視察受け入れ

① 大使館職員など

ア 第1回

(ア) 実施日

平成22年5月11日(火)・12日(水)

(イ) 参加者

エコノミー名	役職
カナダ	一等書記官(商務部)
チャイニーズ・タイペイ	一等秘書(農業担当)

(ウ) 場所

北方文化博物館、諸橋弥次郎農園(江南区)、みなとぴあ(中央区)、朱鷺メッセ、北越紀州製紙(株)新潟工場(東区)、新潟市立大形小学校(東区)、福島潟(北区)

イ 第2回

(ア) 実施日

平成22年6月10日(木)・11日(金)

(イ) 参加者

エコノミー名	役職
ブルネイ	広報担当補佐官
チリ	農務参事官
インドネシア	公使参事官 一等書記官
韓国	農務参事官
マレーシア	農務参事官
メキシコ	公使
ペルー	二等書記官
タイ	公使参事官(農務部) 二等書記官(農務部)

(ウ) 場所

新潟市立大形小学校、福島潟、みなとぴあ、朱鷺メッセ、諸橋弥次郎農園、北方文化博物館、亀田製菓(株)(江南区)

② 大使など

ア 第1回

(ア) 実施日

平成22年7月5日(月)・6日(火)

(イ) 参加者

エコノミー名	氏名・役職
マレーシア	ダト シャハルディン モハマッドソム 大使 二等書記官

食料安全保障担当大臣会合 開催記録 [資料編]

エコノミー名	氏名・役職
ペルー	ファン カルロス カブニャイ 大使
	一等書記官
フィリピン	ジーナ ハモラリン 公使
	農務アタッシェ
ロシア	ミハイル ミハイロヴィチ ベールィ 大使
	一等書記官
タイ	シントン ラーピセートパン 公使
	公使参事官(農務部)

(ウ)場 所

岩室温泉高島屋(西蒲区)、(有)グリーンズプラント巻、朱鷺メッセ、みなとぴあ、北越紀州製紙(株)新潟工場、北方文化博物館

イ 第2回

(ア)実施日

平成22年7月21日(水)・22日(木)

(イ)参加者

エコノミー名	氏名・役職
シンガポール	一等書記官
アメリカ	首席農務官
	首席政策顧問
ベトナム	ホー ミン トウアン 公使
	参事官

(ウ)場 所

岩室温泉高島屋、(有)グリーンズプラント巻、朱鷺メッセ、みなとぴあ、佐藤食品工業(株)東港工場、北方文化博物館

③アメリカ大使館経済部職員

ア 実施日

平成22年7月12日(月)～14日(水)

イ 参加者

2人(一等書記官、通商政策担当アナリスト)

ウ 場 所

朱鷺メッセ、JA新潟中央会(中央区)、JA全農バイオエタノール製造所(北区)、市島酒造(株)(新発田市)、亀田製菓(株)、(財)燕三条地場産業振興センター(三条市)